

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 8月 22日
住 所 埼玉県さいたま市中央区本町西6丁目5-11
県内企業等の名称 日本フルーツ加工株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 鶴身 忠司

日本フルーツ加工株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

世の中を取り巻く様々な問題や課題に対して、利益の追求のみではなく、取引先をはじめ地域社会に、当社が考える持続可能な取組を実践する。この考え方をもって、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量の削減のため、工場内照明のLED化を図る。 <2021年実績> ①工場内のエネルギー使用量: 72,000kwh/年 ②工場内のLED化率 5%	<2030年に向けた指標> ①エネルギー使用量 63,000kwh/年 ②LED化率 50% <取組開始3年後に向けた指標> ①エネルギー使用量 68,400kwh/年 ②LED化率 20%
社会	リスク管理の徹底とワークライフバランスの実現を継続しつつ、会社周辺の美化活動の取り組みを行う。 <2021年実績> 美化活動 0回/年・のべ0人	<2030年に向けた指標> 2回/年・のべ10人 <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年・のべ5人
経済	フードロス対策を講じた、安定した食品の提供体制を継続。働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇の取得日数を増やす。 <2021年実績> 有給休暇 平均取得日数 8日/年 (従業員数 9名)	<2030年に向けた指標> 平均取得日数 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年8月22日
住 所 埼玉県草加市青柳3-3-1
県内企業等の名称 有限会社オガワ電機製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 佐々木規之

有限会社オガワ電機製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は長く継続できる会社を目指すという理念に基づき行動しています。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、エネルギー使用量を削減する (2021年の現状値) ①エネルギー使用量20612kWh/年 ②再生可能エネルギー使用率0%	<2030年に向けた指標> ①18000kW/年 ②2021年比 10%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①19000kWh/年 ②2021年比 5%増加
社会	①地域美化のため近隣地域の清掃活動を行う ②多能工育成により作業の属人化をなくし有給取得日数を増やす (2021年の現状値) ①0回/年 のべ0人 ②平均有給取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年 のべ36人 ②20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 のべ6人 ②10日/年
経済	女性管理者の積極的な登用や70才以上の高齢者を雇用するなど誰もが生き生きと活躍できる職場づくりを行う (2021年の現状値) ①女性管理者:1人/4人中 ②高齢者雇用:5人/35人中	<2030年に向けた指標> ①3人/6人中 ②8人/40人中 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人/5人中 ②6人/35人中

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年8月22日
住 所 さいたま市大宮区北袋町1-323
県内企業等の名称 みづほ倉庫 株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 奥隅 裕

みづほ倉庫 株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は昭和23年に設立された埼玉で一番歴史の古い物流会社です。「信用と奉仕」をモットーとし、お客様へのより良いサービスの提供に努めている他、様々な社会貢献「自然災害発生時には物流網を支える役割」「埼玉県地域防災サポート企業として活動」等を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『CO2排出量の削減』 フォークリフトを、電動式フォークリフトに切り替えることで、燃料使用量を削減し、CO2削減に貢献する。 <2021年度> ①フォークリフトの燃料使用量:2,500L/年 ②電動式フォークリフトの割合:0%	<2030年に向けた指標> ①1,250L/年 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2,150L/年 ②14%
社会	『周辺地域の美化活動』 社会貢献活動の一環として、周辺地域の美化活動を行う。 <2021年度> 美化活動実施回数:1回/年(のべ5人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ15人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ10人参加)
経済	『有給休暇の取得割合増加』 有給休暇の取得を推進し、より健康的な働き方を実現していく。 <2021年度> ①有給休暇の取得割合:70% ②平均取得日数:14日/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①72% ②15日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 22日
住 所 埼玉県吉川市美南2-23-1
県内企業等の名称 株式会社フロンティアキッズつつじ保育園
代表者役職氏名 代表取締役 湯地 浩一郎

株式会社フロンティアキッズつつじ保育園 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当園は「子ども一人ひとりの想ったこと、感じたことを尊重し、未来に生きていく力を育み自分のまわりのすべてのものに心の目を向けることができ、自分の存在が大切だと思える人に育てる。」という保育理念のもと、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、職員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	食育に取り組むことにより、食材ロスや残飯による廃棄量を減らす。 <現状値(2021年の数値)> 廃棄量1500kg/年	<2030年に向けた指標> 800kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1000kg/年
社会	地域の道路美化のため、ごみを拾いながら、散歩をする。 <現状値(2021年の数値)> 1回/年 のべ55人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年 のべ660人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年 のべ165人参加
経済	働きがいと経済成長を両立させるため、年休取得日数の向上を目指す。 <現状値(2021年の数値)> 年次休暇平均取得日数:5日/年 ※職員数:26人	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月22日
住 所 川越市中原町1丁目21番地2
県内企業等の名称 堀尾建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 堀尾 泰崇

堀尾建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

いい会社をつくりたい —それが堀尾建設の願いです。お客様が「頼んでよかった」、取引先が「一緒に働いてよかった」、社員が「勤めてよかった」そう思える会社ではないかと、私たちは考えています。
この考えに基づき行動し、地域社会の発展に貢献していきます。
また、この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスの推進を行うことでコピー用紙の使用枚数を減らして、環境問題への貢献を図る。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙:30,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比10%削減
社会	社員参加型の地域貢献活動を推進する。また自治会の運営を支援する。 <(現状値)2021年の数値> ①お祭り・ラジオ体操など自治会行事運営への協力:1回/年・1人参加 ②自治会行事への寄附:1万円/年	<2030年に向けた指標> ①5回/年・のべ15人参加 ②5万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・のべ6人参加 ②3万円/年
経済	多様な働き方を推進し定年(60歳)退職後の再雇用率を向上させ、60歳以上の高齢者雇用者数を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用率:20%(2人/10人)	<2030年に向けた指標> 33%(4人/12人) <取組開始3年後に向けた指標> 27%(3人/11人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 22日
住 所 埼玉県秩父郡皆野町三沢522
県内企業等の名称 株式会社東洋精工
代表者役職 氏名 代表取締役社長 福島 博

株式会社東洋精工 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「美しい部品造りで幸せづくり」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化による温室効果ガスの削減に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①蛍光灯消費電力量:18,420kwh ②LED化率50%	<2030年に向けた指標> ①7,732kwh ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①15,220kwh ②65%
社会	・日本赤十字社への寄付を通じて社会貢献に参画する。 また、社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①寄付額:年1万円(寄付累計額44万円) ②街の美化活動:年1回・延べ40人参加	<2030年に向けた指標> ①寄付額:年1万円(寄付累計額53万円)②年6回・延べ300人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①寄付額:年1万円(寄付累計額47万円)②年4回・延べ160人参加
経済	女性管理職・高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職人数 女性管理職5人/全管理職11人中 ②65歳超の高齢者雇用人数 3人/全従業員60人中	<2030年に向けた指標> ①女性管理職7人/全管理職12人 ②高齢者5人/全従業員62人 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性管理職6人/全管理職12人 ②高齢者4人/全従業員60人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 23日
住 所 さいたま市桜区新開1-25-1
県内企業等の名称 株式会社 オリエント
代表者役職 氏名 代表取締役 桶本 卓也

株式会社 オリエント

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である【「食」の安全と大切な「資源」を取り扱う企業】として、関係機関及びグループ会社と連携を取りながら、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内照明のLED化をすすめ、電力使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 電力使用量:570,000kw/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 2%削減
社会	従業員のQOL向上として、年次有給休暇取得率を上げる。 <(現状値)2021年の数値> 年次有給休暇取得率(10日以上):30%	<2030年に向けた指標> 60% <取組開始3年後に向けた指標> 40%
経済	定年制度、継続雇用制度の年齢引き上げを行い、雇用を希望する高齢者が働ける環境を整える。 <(現状値)2021年の数値> ①定年年齢:60歳 ②継続雇用年齢:65歳	<2030年に向けた指標> ①70歳 ②75歳 <取組開始3年後に向けた指標> ①65歳 ②70歳

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 8 月 22 日
住 所 埼玉県八潮市西袋1025-1
県内企業等の名称 クラウド株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 北出 晴美

クラウド株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は埼玉県に所在する企業として、地域社会の発展に貢献する。
この方針は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、組織として誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数の削減に取り組む 〈2021年数値〉 コピー用紙使用枚数:500枚/年	〈2030年に向けた指標〉 250枚/年 〈取組開始3年後に向けた指標〉 400枚/年
社会	社会貢献活動として、近隣地域の清掃活動を行う。 〈2021年数値〉 清掃活動実施回数:0回/年(のべ0人参加)	〈2030年に向けた指標〉 3回/年(のべ30人参加) 〈取組開始3年後に向けた指標〉 2回/年(のべ14人参加)
経済	企業規模の拡大を図り、店舗数の増加を目指す。 〈2021年数値〉 ①店舗数:6店舗 ②従業員数:6名	〈2030年に向けた指標〉 ①10店舗 ②8名 〈取組開始3年後に向けた指標〉 ①9店舗 ②7名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年8月25日

住 所 川越市中台元町1-5-15

県内企業等の名称 株式会社 三希設備

代表者役職 氏名 代表取締役 酒寄 幹弘

(令和5年10月23日 変更)

株式会社 三希設備

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

管工事業である当社は、地元川越市の水道管耐震化工事をメインに事業を行っている他、様々な社会貢献「被災地への義援金や寄附金の活動」「川越市行事(川越祭り、小江戸川越花火大会)への協賛等」を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『リサイクル率の向上』 現場で出る廃棄物は自社で分別し、リサイクル率を高めることで廃棄物の総量を減らすよう努める。 <(現状値)2021年度> 廃棄物のリサイクル率(容量) 10% (5,500kg/53,500kg)	<2030年に向けた指標> 50%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 30%以上
社会	『従業員が長く働めたいと思つ云社を目指す』 研修の充実化により『工事系や事務系の国家資格有資格者100%』を目指す。 工事系に従事する女性従業員数を増やす。 <(現状値)2021年度> ①有資格者50%(9人/18人)	<2030年に向けた指標> ①100% ②8人 <取組開始3年後に向けた指標> ①80% ②5人
経済	『水道管の耐震化に貢献する』 水道管耐震化の公共工事受注の件数を増やし、本管と排水管の耐震化に貢献していく。 <(現状値)2021年度> 水道管耐震化の公共工事受注件数 12件/年	<2030年に向けた指標> 水道管耐震化の公共工事受注件数 25件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 水道管耐震化の公共工事受注件数 18件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 26日

住 所 越谷市平方406

県内企業等の名称 株式会社 岩本綿機 埼玉工場

代表者役職氏名 代表取締役社長 岩本 英嗣

株式会社 岩本綿機 埼玉工場

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社 岩本綿機 埼玉工場は社訓である「会社は社会に貢献するためにある」に基づき地域、社会に行動し、社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	IT導入による電子化や複合機等の裏紙使用などペーパーレス化を推進する。また、工場内照明もLED化へ取り組み省エネを推進する。 <(現状値)2021年 > ①コピー用紙使用枚数:20000枚 ②LED化率:0% ③電力使用量:約2400kwh/年	<2030年に向けた指標> 2021年比①50%削減 ②100% ③2200kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比①15%削減 ②50% ③2300kwh/年
社会	事業所周辺の環境整備 <(現状値)2021年の数値> 事業所周辺の樹木伐採 1回/年・のべ2人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年・のべ8人の参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ4人の参加
経済	繊維機器製造において生産性の向上を図り、売上増加を目指す ①自社の機械製造の開発・試作 2回/年 ②売上金額 約2500万円(機械単価)	<2030年に向けた指標> ①10回/年 商品化 ②売上金額 4000万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①5回/年 ②売上金額 3200万円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 23日
住 所 埼玉県吉川市栄町860-1
県内企業等の名称 Link株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 瀧本 裕一

Link株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は従業員の多様な働き方を後押ししつつ、事業活動を通じて代表者・従業員の住む地元地域の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	当社車両へ環境配慮型車両を導入する。 <2021年の数値> ①環境配慮型車両割合:0%(0台/1台) ②平均燃費 9km/L	<2030年に向けた指標> ①66%(2台/3台) ②14km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①50%(1台/2台) ②12km/L
社会	従業員の年次休暇取得を促進し多様な働き方を後押し、ワークライフバランスを充実させる。 <2021年の数値> 年次休暇取得日数:平均6日/年 ※従業員数12人	<2030年に向けた指標> 平均16日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均11日/年
経済	産業用機械の修理業務を取引先から新たに受注し産業廃棄物の減少を図る。 <2021年の数値> 受注件数:0台/年	<2030年に向けた指標> 130台/年(累計1,000台以上) <取組開始3年後に向けた指標> 100台/年(累計300台)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 26日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目267番地8

県内企業等の名称 特定非営利活動法人 日本語教育ネットワーク

代表者役職氏名 理事長 藤長 晴栄

特定非営利活動法人 日本語教育ネットワーク はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

地域の外国籍住民に対し日本語教育の支援を行い住民交流の機会を設け、地域の活力の向上と多文化共生を推進することによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、資料印刷削減等のペーパーレス化を実施する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:4万枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比30%削減 (▲12,000枚) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比20%削減 (▲8000枚)
社会	ボランティア講師を増員し外国籍住民と地域住民の交流の場を提供することにより地域活力の向上に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> ①日本語ボランティア講師 のべ20名 ②祭り等の交流イベント:2回/年(延べ参加者20人)	<2030年に向けた指標> ①のべ40名 ② 6回/年(延べ参加者80人) <取組開始3年後に向けた指標> ①のべ30名 ②3回/年(延べ参加者60人)
経済	地域の外国籍住民が活躍できる機会の増進のため受講者と日本語能力検定試験合格者数の増加を目指す <(現状値)2021年の数値> ①日本語教室設置数:1カ所 ②日本語教室受講者:40人/年 ③日本語能力検定合格者:3人/年	<2030年に向けた指標> ①4カ所 ②80名/年 ③8人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3カ所 ②60名/年 ③6人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 3日
住 所 和光市本町1-17斎藤ビル4階
県内企業等の名称 株式会社アール・エフ・マネジメント
代表者役職氏名 代表取締役 岩井 貴裕

株式会社アール・エフ・マネジメント はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「社会から信用・信頼される企業を目指します」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子契約システム・顧客管理システムの導入により、コピー用紙を削減する <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:40,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%削減
社会	地域社会貢献の為、定期的に社員参加型の美化活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施回数:0回/年のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 24回/年のべ288人参加(社内全員) <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年のべ48人参加(業務部全員)
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇取得日数を増やす <2021年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 28日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区櫛引町1-324-2-535

県内企業等の名称 株式会社リクエストエージェント埼玉営業所

代表者役職氏名 代表取締役 秋場亮一

株式会社リクエストエージェント埼玉営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社リクエストエージェントは、採用支援事業を通じて人材の就職・活躍・定着支援や啓発活動(情報発信など)に取り組み、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進することにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全の観点から、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:約1200枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%削減
社会	社会貢献活動の一環として、会社で地域清掃活動に取り組み。 <(現状値)2021年の数値> 地域清掃活動実施回数:0回/年・のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 5回/年・のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ10人参加
経済	女性の管理職登用を積極的に進め、女性が生き生きと活躍できる職場づくりを実施する。 <(現状値)2021年の数値> 女性の管理職雇用数:0名/1名	<2030年に向けた指標> 3名/6名 <取組開始3年後に向けた指標> 1名/3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 8 月 30 日
住 所 埼玉県狭山市柏原276-1
県内企業等の名称 株式会社トランス・グリップ
代表者役職氏名 代表取締役 竹上 清文

株式会社トランス・グリップ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「私たちは誠実、安全、安心な輸送・配送サービス、物流サービスを通じてお客様と「感動」の共有を図り、豊かな社会を実現します。」に基づき行動し社会貢献する。この考え方は、SDGsと同じ方向を目指すものであり社員ひとりひとりがSDGs達成に向けて貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2排出削減のため環境配慮型車両を導入し、エネルギー使用量を削減する (現状値)2021年の数値 ①ハイブリッド車導入:0台(0台/7台) ②平均燃費5.33km/L	<2030年に向けた指標> ①14台 ②6.5km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①9台 ②6.0km/L
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 未来を担う子ども達の健康をサポートする。 (現状値)2021年の数値 ①彩の国ロードサポート0回/年・のべ0人 ②使用済切手回収ボランティア0枚/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年・のべ120人 ②500枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年・のべ60人 ②450枚/年
経済	65歳以上の高齢者雇用やドライバー女性社員登用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 (現状値)2021年の数値 ①高齢者雇用比率5%(53人/1028人) ②ドライバー女性社員の雇用比率8%(17人/217人)	<2030年に向けた指標> ①8%(85人/1028人)②12%(27人/217人) <取組開始3年後に向けた指標> ①6%(65人/1028人)②10%(22人/217人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 30日
住 所 春日部市谷原2丁目12-9
県内企業等の名称 株式会社中野組
代表者役職氏名 代表取締役 中野 憲秀

株式会社中野組

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は「利益を追求しながら社会に貢献し地域の皆様に信頼される企業となれ」を経営方針として掲げ、いま、私たちが何をしなければいけないのかを考えてみると、弊社の技術力と行動力で未来ある郷土造りと自然環境豊かな都市開発そして住環境整備に努め緑あふれる街造りに貢献できれば幸いです。地域が継続的に発展していくために、SDGsについて社員一人一人が当事者意識を持ち、理解し、役割を遂行し、SDGsの達成に向けて行動します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため植林を実施し、事業所における緑化率の向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> 緑化率:0%(0㎡/160㎡)	<2030年に向けた指標> 緑化率10%(16㎡/160㎡) <取組開始3年後に向けた指標> 緑化率5%(8㎡/160㎡)
社会	地域貢献のため、近隣地域の歩道の清掃活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 清掃活動実施回数:2回/年のべ6人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年のべ16人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年のべ12人参加
経済	地域経済の活性化に貢献するため、地元の新規取引業者を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> 新規取引業者:1社/年	<2030年に向けた指標> 3社/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2社/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 1日

住 所 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字杉戸2358-1

県内企業等の名称 有限会社菊田建設

代表者役職 氏名 代表取締役 菊田清一

有限会社菊田建設

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

有限会社菊田建設の基本理念でもある「理想とともに。地域とともに」のもと、事業活動を通じて社員一丸となり高い理想と志を持ち地域課題の解決と貢献を目指します。未来に渡って企業価値を高め存続し、各社員がその役割を果たすことでSDGsの達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車の環境配慮型車両への導入やエコドライブの実施などによる燃費の向上を促進する <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮車両の割合:42.8%(3台/7台中) ②平均燃費:8.5km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①71.4%(5台/7台中) ②14km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①57.1%(4台/7台中) ②11km/ℓ
社会	地元のお祭りに参加、後援し地域活動に貢献 <(現状値)2021年の数値> ①参加 年2回/のべ2人参加 ②寄付 40,000円(年間)	<2030年に向けた指標> ①年2回/のべ6人参加 ②100,000円 <取組開始3年後に向けた指標> ①年2回/のべ4人参加 ②60,000円
経済	子連れ出社やフレックス勤務などの多様な働き方を推進し、女性現場管理職の雇用を促進 <(現状値)2021年の数値> ①女性現場管理職 0人(6人中) ②女性雇用者数 2人/6人	<2030年に向けた指標> ①2人(10人中)②4人/10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①1人(8人中)②3人/8人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年8月30日
住 所 川口市仲町13-17
県内企業等の名称 小原歯車工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 小原 敏治

小原歯車工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「企業は信頼が第一です。KHKグループは、社会に信頼され、社会貢献できる企業を目指します。」に基づき行動する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:761,234kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:4.3%	<2030年に向けた指標> ①2021年比15%削減 ②15% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比5%削減 ②10%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。工場見学・インターシップの受け入れを増やす。 <(現状値)2021年の数値> ①地域清掃活動:12回/年・のべ200人参加 ②工場見学・インターシップ受け入れ:100人/年	<2030年に向けた指標> ①24回/年・のべ400人参加 ②500人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①15回/年・のべ300人参加 ②150人/年
経済	女性の管理職登用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職割合:0%(0人/15人) ②高齢者(60歳以上)の雇用比率:8%(9人/110人)	<2030年に向けた指標> ①12% ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①6% ②10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年9月1日
住 所 埼玉県川口市飯塚一丁目1番28号
県内企業等の名称 株式会社細野鉄工所
代表者役職氏名 代表取締役 細野 博隆

株式会社細野鉄工所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は新たな事業の創出を積極的に進めており、地域の皆様に愛され、地域の発展に貢献する明日への価値を創造していく事を理念としております。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組む事により、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型の素材を利用した名刺を採用するとともに、コピー用紙を再生紙利用とする。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型名刺導入率:10%(5百枚/5千枚) ②コピー用紙の再生紙導入率:0%(0枚/2.5万枚)	<2030年に向けた指標> ①100% ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②50%
社会	社会貢献活動の一環として、こども食堂の運営を支援すると児童発達支援教室の運営を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①こども食堂への寄附金:0円/年 ②児童発達支援教室の教室数:0教室	<2030年に向けた指標> ①100,000円/年 ②5教室 <取組開始3年後に向けた指標> ①50,000円/年 ②2教室
経済	地域情報サイトを運営し、地元事業者の情報発信を支援することで、地域の経済活動の活性化を図る。 <(現状値)2021年の数値> 情報発信店舗数:0店舗/年	<2030年に向けた指標> 300店舗/年 <取組開始3年後に向けた指標> 100店舗/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 北足立郡伊奈町西小針7-17
県内企業等の名称 株式会社アースダンボール
代表者役職氏名 代表取締役 奥田敏光

株式会社アースダンボール はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち、株式会社アースダンボールは「断らない、できないと言わない」を経営理念として掲げ、お客様の更なる発展と持続可能な社会に貢献していくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	生産機械の実績記録をタブレット端末で行うことによりペーパーレス化を目指す。 <(現状値)2021年の数値> ①タブレット端末化:26%(12台/45台) ②コピー用紙使用枚数:9,900枚/年	<2030年に向けた指標> ①80% ②2021年比 80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ②50% ②2021年比 50%削減
社会	自社工場見学を含めた学習プログラムを提供し、地域の子どもたちの学びや成長を支える。 <(現状値)2021年の数値> 実績なし(0回・のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 6回/年・のべ24人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・のべ12人参加
経済	育児のための育休や、介護のための有給など休暇を取りやすい環境を整え、働き続けやすい職場を目指し、女性の管理職登用を積極的に進める。 <(現状値)2021年の数値> 女性の管理職割合:30%(7人/23人)	<2030年に向けた指標> 50%(15人/30人) <取組開始3年後に向けた指標> 40%(10人/25人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 川口市新井宿880
県内企業等の名称 株式会社 川口木材センター
代表者役職氏名 代表取締役社長 岡田良治

株式会社 川口木材センター

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、木材や合板、住宅資材を安定供給する事により地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組む事により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境に配慮した木材の利用を促進するためFSC認証木材等、合法性・持続可能性の証明された合板・木材製品の取り扱いを増加させる <(現状値)2021年の数値> ①合法木材製品・合板製品使用量:600m ³ ②合法木材製品・合板製品利用率:5%	<2030年に向けた指標> ①7500m ³ ②70% <取組開始3年後に向けた指標> ①2400m ³ ②20%
社会	廃棄となる端材は、廃棄物とする事なく、近隣住民の方等に無償で配布する <(現状値)2021年の数値> ①無償配布活動:3日/週 ②無償配布による端材活用率:50%	<2030年に向けた指標> ①5日/週 ②70% <取組開始3年後に向けた指標> ①4日/週 ②55%
経済	残業時間を削減し、ワークライフバランスを改善する <(現状値)2021年の数値> ①月あたりの残業時間:平均20時間	<2030年に向けた指標> 月あたりの残業時間:10時間 <取組開始3年後に向けた指標> 月あたりの残業時間:15時間

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 日高市旭ヶ丘672-1
県内企業等の名称 株式会社ミック
代表者役職氏名 代表取締役社長 原田岳巳

株式会社ミック

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「会社が社会に貢献するには経営の革新と創造を展開し、個人の生き甲斐と会社の業績向上とを直結させることである。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、エネルギー使用量とCO ₂ 排出量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①電力使用量:104,000kwh/年 ②CO ₂ 排出量:42t/年	<2030年に向けた指標> 2021年比① 15%削減 ② 15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比① 6%削減② 6%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施回数:3回/年のべ6人参加	<2030年に向けた指標> 6回/年のべ12人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年のべ9人参加
経済	高齢者雇用を積極的に進め、働きがいと経済成長の両立を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用比率:10%(4人/48人)	<2030年に向けた指標> 20%(10人/48人) <取組開始3年後に向けた指標> 15%(7人/48人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 川口市青木1-6-1
県内企業等の名称 埼京運輸株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 藤田 義治

埼京運輸株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、これまでも「無事故・無違反・ご安全に」をモットーに、社内の安全研修に取り組んでおり、安全運転の指標に各車両の燃費を用いるなど、副次的ながら取組課題とする環境問題、経済問題にコミットして参りました。今回の宣言で、改めて課題設定をし、社員に共有していくことに加え、社会貢献活動への積極参加を促すことで、社外の知見も取り入れていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブ推進によって、平均燃費を向上させ、燃料使用量、CO2排出量を減らす <(現状値)2021年の数値> ①ガソリン使用量 99kℓ/年/12台 ②年間平均燃費:3.50km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①90kℓ/年/12台 ②3.80km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①95kℓ/年/12台 ②3.65km/ℓ
社会	社会貢献活動の一環として、川口市の町おこし事業に寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①年間寄付回数:0回 ②年間寄付金額:0円	<2030年に向けた指標> ①2回 ②20,000円 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回 ②10,000円
経済	ドライバーの労働環境や自然環境にやさしい、JR貨物コンテナ輸送の活用を推進する。 <(現状値)2021年の数値> JR貨物コンテナ年間取扱件数:1204件/年	<2030年に向けた指標> 1800件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1500件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 埼玉県川口市弥平3丁目3番地17号
県内企業等の名称 株式会社万年
代表者役職 氏名 代表取締役社長 堀本 裕康

株式会社万年 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は製品を通じて、企業理念である「製品を通じて社会に貢献し、お客様の生活をより豊かにし、社員の幸福を目指す。」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進する。環境や社会に配慮した安心安全な製品を提供して行き、また社員ひとりひとりの健康環境や仕事への充実度を高め幸福度を上げていく。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化による紙の使用量削減と電気使用量の削減を実施する。 <2021年度数値> ①コピー用紙使用枚数:19,269枚/年 ②電気使用量:9,292kw/年	<2030年に向けた指標> ①2021年比 50%削減(9600枚) ②2021年比 70%削減(2800kw) <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 25%削減(14500枚) ②2021年比 35%削減(6000kw)
社会	年次有給休暇取得率を向上させ、働きやすい環境づくりに努めるとともに、事業所周辺の環境美化活動を積極的に行う。 <2021年度数値> ①年次有給休暇平均取得日数:5日/年 ②環境美化活動実施回数:6回/年(延べ12人参加)	<2030年に向けた指標> ①10日/年 ②24回/年(延べ48人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①7日/年 ②12回/年(延べ24人参加)
経済	女性雇用比率の向上と環境に配慮した製品の売上高に占める割合を増加させる。 <2021年度数値> ①女性雇用率:11%(2人/18人) ②売上高に占める環境配慮型商品の割合:5%	<2030年に向けた指標> ①33%(6人/18人) ②60% <取組開始3年後に向けた指標> ①22%(4人/18人) ②30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 埼玉県蕨市北町4-8-12
県内企業等の名称 株式会社シマ
代表者役職 氏名 代表取締役 上田 哲也

株式会社シマ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「限りある資源を大切にしたい」という思いから、主に資源ゴミとして出された中古衣料品を回収し、新しい価値を与えて再利用することで、持続可能な循環型経済への貢献及び脱炭素経営に取り組みます。また、中古衣料品を安価に提供することで、国内外における衣料に恵まれない方たちへの支援することでSDGsの目標達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の算定を定期的に行い、従業員への意識付けによる節電等を通じ、脱炭素経営の取組みを推進する。 <(現状値)2021年の数値> CO2排出量:173.8tCO2/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 37.8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 12.6%削減
社会	社員参加型、社会貢献活動の推進として、工場周辺の美化活動に毎朝取り組む。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施回数:1箇所・220回/年(延べ220名参加)	<2030年に向けた指標> 5箇所・220回/年(延べ1,100名参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2箇所・220回/年(延べ440名参加)
経済	回収した衣料資源を選別し「中古衣料品」として安価に再流通させることや、工業用ウエスとして改修することで、新しい付加価値を創出する。 <(現状値)2021年の数値> ①中古衣料販売量:8,793t/年 ②工業用ウエス販売量:757t/年	<2030年に向けた指標> ①17,586t ②1,514t <取組開始3年後に向けた指標> ①9,962t ②878t

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 1日
住 所 埼玉県加須市上三俣1911
県内企業等の名称 株式会社 大川緑地開発
代表者役職 氏名 代表取締役 大川 俊行

株式会社 大川緑地開発 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「緑と環境・技術と信頼」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	日報の電子化及びペーパーレス化の推進により、コピー用紙使用量の削減を行うとともに、名刺をフェアトレード認証のバナナペーパーに切り替える。 <2021年度実績> ①コピー用紙使用枚数:58,400枚/年 ②バナナペーパー名刺使用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 15%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 5%削減 ②50%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進として、街の美化活動「彩の国ロードサポート活動」を実施する。 <2021年度実績> 美化活動実施回数:2回/年(参加者延べ10人)	<2030年に向けた指標> 4回/年(参加者延べ20人) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(参加者延べ15人)
経済	社員が生き生きと働ける職場づくりの一環として、有給休暇平均取得日数を増加させる <2021年度実績> 有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 1日
住 所 さいたま市浦和区仲町2-5-1
県内企業等の名称 株式会社浦和ロイヤルパインズ
代表者役職 氏名 代表取締役 井上 理

株式会社浦和ロイヤルパインズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「街にも、人生にも、寄り添えるホテルに。」というスローガンに基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、空調設備の見直しや節電を行うとともにプラスチック製の客室アメニティを段階的に廃止していく。〈現状値〉2019年の数値①エネルギー使用量:5,964,480kwh/年②客室アメニティプラスチック製品使用率:70%(2021年の数値)	<2030年に向けた指標> ①2019年比 8%削減 ② 30% <取組開始3年後に向けた指標> ① 2019年比 3%削減 ② 40%
社会	社員参加型の社会貢献活動を行うとともに、調理専門学校等から無償でインターンシップを受け入れる。〈現状値〉2021年の数値 ①周辺地域美化活動 1回/年・のべ10名参加②インターンシップ受け入れ 2校(5名)/年	<2030年に向けた指標> ① 6回/年・のべ60名参加 ② 5校(10名)/年 <取組開始3年後に向けた指標> ① 3回/年・のべ30名参加 ② 3校(7名)/年
経済	女性の管理職登用や高齢者の雇用を積極的に推進するなど、社員が生き生きと活躍できる職場づくりを行う。〈現状値〉2021年の数値 ①女性管理職割合:14.8%(4名/27名) ②高齢者雇用割合7.8%(11名/140名)	<2030年に向けた指標> ①30%(8名/27名)②15%(21名/140名) <取組開始3年後に向けた指標> ①22%(6名/27名)②10%(14名/140名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 3日
住 所 狭山市富士見2丁目2番12号
県内企業等の名称 株式会社ニソール
代表者役職氏名 代表取締役 田崎 勝也

株式会社ニソール

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「トキメキある商品づくり・人づくり」という企業理念のもと、「持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指す」ことを目標に、お客様にとって持続可能である“トキメキ”ある製品・サービスの提供と組織体制づくりにてニソールの価値を高め社会に貢献する。社会課題を解決していくため経営理念に則り、和魂、結と忠恕、仁の精神にて、お客様、取引先、社員、社会の結びつきを大切に、共に持続可能な社会の実現のために、日々新たに技術を進化し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に社員一丸となって取り組んで参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化推進、事業所の緑化を行うことで自然環境の保全に貢献する ＜(現状値)2021年の数値＞ ①コピー用紙使用枚数: 108,000枚 ②事業所の緑化率:1%(0.4㎡)	＜2030年に向けた指標＞ ①2021年比50%削減 ③20%(8㎡) ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①2021年比30%削減 ②10%(4㎡)
社会	女性が活躍できる職場環境をつくることで女性雇用率向上を計る。地域の子どもに向けての教室を実施して地域社会への貢献をする。 ＜(現状値)2021年の数値＞ ①女性雇用率:10%(3人/30人) ②地域の子どもに向けての教室:1回/年・10人参加	＜2030年に向けた指標＞ ①30% ②6回/年・のべ60人参加 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①20% ②3回/年・のべ30人参加
経済	CO2排出量の削減に貢献するため、自社開発の自然再生エネルギーを使用した商品と、再生エネルギーに関連する社会問題の解決に資する製品の販売を拡大する ＜(現状値)2021年の数値＞ ①自社開発の商品:1件 ②再エネ関連製品:1件	＜2030年に向けた指標＞ ①5件 ②5件 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①3件 ②2件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 5日
住 所 入間市狭山台4-17-11
県内企業等の名称 株式会社バリバス
代表者役職氏名 代表取締役 荒井一郎

株式会社バリバス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、「全社員を物心両面で豊かにし、関わる全ての人々を笑顔にできる企業を創造する」という企業理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ設備に入れ替えるなどして、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> エネルギー使用量:181,087kwh	<2030年に向けた指標> 2021年比 使用量5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 使用量2%削減
社会	河川の豊かさを守る活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①魚の放流活動:年間3回(稚魚約100kg) ②産卵床造成:年間2回(オイカワ、鯉) ③ごみ拾い:年間2回(延べ参加人数:50名)	<2030年に向けた指標> ①年間6回(200kg)、②年間4回、③年間5回(100名) <取組開始3年後に向けた指標> ①年間4回(133kg)、②年間3回、③年間3回(60名)
経済	従業員の生活を豊かにするために、毎年ベースアップを行う。また、海洋ごみを減らす取り組みとして製造工程で発生するプラスチック資材使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①ベースアップ率 2%/年 ②プラスチック資材使用量:約11.7トン/年	<2030年に向けた指標> ①平均15%向上、②2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均5%向上、②2021年比 5%削減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 5日
住 所 埼玉県秩父市大野原567
県内企業等の名称 株式会社むさしの
代表者役職 氏名 代表取締役社長 高橋正樹

株式会社むさしの はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の経営理念である「新しい価値の創造にチャレンジし、人間性豊かなオンリーワン企業を目指す」と「感謝と謙虚さを忘れずに、地域貢献と絆を大切にする」に基づき、社員が一丸となって持続可能な目標(SDGs)を深く理解し、真摯に取組み、目標達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	LED照明やスマートメーターの導入等によりエネルギー使用量を削減する。 <2021年実績> ①LED照明使用率:80% ②年間使用電気量:28万kwh	<2030年に向けた指標> ①95% ②24万kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①85% ②27万kwh/年
社会	地域の方々が快適・安全に長く住める街になるよう、全事業所が一丸となり美化活動を行う。 <2021年実績> 美化活動実施回数:38回/年・のべ224人参加	<2030年に向けた指標> 50回/年・のべ380人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 44回/年・のべ302人参加
経済	幅広い雇用の促進と高齢者(60歳以上)の率先雇用を実施する。 <2021年実績> 採用人数:9人(うち高齢者2人)/年	<2030年に向けた指標> 採用人数18人(うち高齢者5人)/年 <取組開始3年後に向けた指標> 採用人数12人(うち高齢者3人)/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 8日
住 所 埼玉県熊谷市問屋町2-4-18 ソシオ
熊谷情報センタービル6階
県内企業等の名称 石山商工株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 石山洋一

石山商工株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「あなたと創る豊かな環境」の企業理念のもとに行動し、地域社会の発展に貢献します。これは、人と社会と環境の調和を図り、持続可能な開発目標(SDGs)を目指すもので、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組み、SDGs達成の実現に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車を環境配慮型車両に入れ替えることにより、CO2排出削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①商用車の環境配慮型車両への入れ替え10%(2台/31台) ②平均燃費 14.1km/L	<2030年に向けた指標> ①42% ②20.0km/L <取組開始3年後に向けた指標> ②23% ②16.0km/L
社会	地域貢献活動を実施する <(現状値)2021年の数値> ①研究機関等への寄付:10万円/年 ②地元のお祭りへの参加:5回/年・のべ30人参加	<2030年に向けた指標> ①20万円/年 ②5回/年・のべ40人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①15万円/年 ②5回/年・のべ33人参加
経済	働きがいと経済成長を両立させるため、年次休暇の取得促進を図る。 <(現状値)2021年の数値> 平均年次休暇取得日数:7日	<2030年に向けた指標> 11日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 9 月 13 日
住 所 埼玉県春日部市増富337番地6
県内企業等の名称 有限会社 グリーン
代表者役職氏名 取締役 小澤 憲一

有限会社 グリーン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は食品ロスを減少させる事により、資源循環型社会の構築に貢献する事を目的としています。
又、弊社の事業自体がSDGsの12番目の目標と合致しており、事業継続を通じてSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	食品ロス削減を進めるため、食品廃棄物受入量及び飼料製造量の増加及び有効利用率の向上に努める。 <(現状値)2021年の数値> ①受け入れた食品廃棄物量: 890ト ②飼料製造量: 524ト ③有効利用率: 59%(廃棄量: 366ト)	<2030年に向けた指標> ①4,800トン/年 ②3,800トン/年 ③80%(1,000ト) <取組開始3年後に向けた指標> ①3,600トン/年 ②2,500トン/年 ③70%(1,100ト)
社会	工場周辺地域の清掃実績 <(現状値)2021年の数値> 工場周辺の清掃活動:12回/年・のべ60人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・のべ84人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年・のべ72人参加
経済	多様な働き方を推進する為に、高齢者や外国人の雇用を進める。 <(現状値)2021年の数値> ①高齢者雇用者数 1名 ②外国人雇用者数 1名	<2030年に向けた指標> ①高齢者雇用 3名 ②外国人雇用 3名 <取組開始3年後に向けた指標> ①高齢者雇用 2名 ②外国人雇用 2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 5日
住 所 埼玉県さいたま市浦和区常盤1丁目3-9 ロイヤルプラザ常盤306
県内企業等の名称 株式会社ユニテッドリバーズ浦和支社
代表者役職氏名 代表取締役 沢辺敦志

株式会社ユニテッドリバーズ浦和支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社ユニテッドリバーズは、不動産仲介業において、地域住民の暮らしに寄り添うことで、地域の住環境および地域社会を持続可能でより良いものにしていくことを目指しています。

この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全のためタブレット導入・書類の電子化によるペーパーレス化の推進を図る <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:約1500枚(年間)	<2030年に向けた指標> 2021年比50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比20%削減
社会	会社で地域清掃活動に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> 0回・のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 5回/年・のべ30人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ10人参加
経済	有給休暇取得日の増加 <(現状値)2021年の数値> 平均取得日数:6日/年(従業員数:2名)	<2030年に向けた指標> 平均取得日数:12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数:9日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 6日
住 所 埼玉県さいたま市南区曲本5-2-17
県内企業等の名称 森田運送株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 森田康士

森田運送株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「知恵・信頼・感動（知恵を出し、信頼を高め、感動を呼び起こそう！）」に基づいて行動している。これはお客様に対してだけでなく、地域社会の方々も含まれている。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○ エコドライブの徹底 荷積み・荷降ろし時のアイドリングストップ励行と、急発進・急加速・急減速を減らし、1台当り燃料消費率削減に努める。 <2021年の数値> 自社トラック平均燃費:4.65km/h(40台)	<2030年に向けた指標> 自社トラック平均燃費:5.00km/h <取組開始3年後に向けた指標> 自社トラック平均燃費:4.80km/h
社会	○ 安全教育 交通安全に対する啓蒙のため、地域の住民等に対して定期的に安全講習や勉強会を実施する。 <2021年の数値> 講習会・勉強会開催数:6回/年・のべ180人参加	<2030年に向けた指標> 講習会・勉強会開催数:24回/年・のべ900人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 講習会・勉強会開催数:12回/年・のべ400人参加
経済	○ 高齢者や女性でも働きやすい職場 無理なく続けられるように、業務内容及び勤務時間を調整し、高齢者と女性の雇用を促進する。 <2021年の数値> ①高齢者の雇用率:14.4%(12人/83人) ②女性の雇用率:8.4%(7人/83人)	<2030年に向けた指標> ①高齢者の雇用率:30% ②女性の雇用率:20% <取組開始3年後に向けた指標> ①高齢者の雇用率:20% ②女性の雇用率:13%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 9月6日
住 所 川口市青木1-8-34
県内企業等の名称 株式会社 東海精技
代表者役職氏名 代表取締役 廣瀬友洋

株式会社 東海精技

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の経営理念である「世界標準の品質を目指す製品でユーザーの要求に応える」をモットーに、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商品搬送用木材の再利用を行うことによって、廃棄物排出量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> 廃棄物排出量:672Kg/年	<2030年に向けた指標> 224Kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 336Kg/年
社会	個々の計画的年間休暇取得日を策定することによって、従業員の年次休暇取得日数をアップさせる。 <(現状値)2021年の数値> 平均年休取得日数:5日/年(従業員数:4名)	<2030年に向けた指標> 平均年休取得日数:8日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均年休取得日数:7日/年
経済	営業部門の増員を図ることによって、地域の事業者との取引者数を増やす。 <(現状値)2021年の数値> 取引者数:3者	<2030年に向けた指標> 取引者数:10者 <取組開始3年後に向けた指標> 取引者数:6者

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 18日
住 所 埼玉県さいたま市中央区下落合1712
スカイレジデンシャルタワーズノースウイング
102
県内企業等の名称 医療法人社団真博会
代表者役職 氏名 理事長 佐藤 博久

医療法人社団真博会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当院では、国連で採択された持続可能な開発目標の理念の下、日々の診療を通じて、環境、社会、経済等の課題の解決に取り組むことをここに宣言いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全のため、従業員のマイボトルの使用を普及し、ペットボトルの使用量を削減する。 <2021年実績> ①従業員のマイボトル普及率(持参率)10%(2人/14人) ②ペットボトル廃棄量:2,400本/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②0本/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②1,260本/年
社会	社会貢献活動の一環として、慈善団体(ユニセフ)への寄付を行う。 <2021年実績> 寄付金額12,000円/年	<2030年に向けた指標> 寄付金額36,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付金額24,000円/年
経済	経済成長と働きがいを両立させるため、従業員の休暇取得を促進する。 <2021年実績> 年間有給休暇平均取得日数:5.5日/従業員1人あたり(従業員数:8名)	<2030年に向けた指標> 12.5日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8.5日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 7日
住 所 さいたま市北区吉野町2-1-2
県内企業等の名称 株式会社八洋
代表者役職氏名 代表取締役 後藤 晃宏

株式会社八洋

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様から感謝され共に成長し、豊かな心と幸せを築く」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員一人ひとりが社会にお役立ちできる「生活インフラ企業」として社会貢献することが私たちの使命と考え、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明器具をLEDへ切り替え、事業所内の電気使用量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①電気使用量:37,800kwh/年 ②LED化率:0%	<2030年に向けた指標> ①9,600kwh/月 ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①18,000kwh/月 ②60%
社会	社会貢献活動の一環として、「彩の国みどりの基金」等に寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> 寄付金額:375,106円/年 (寄付型自販機設置台数:のべ35台)	<2030年に向けた指標> 2,140,000円/年(のべ200台) <取組開始3年後に向けた指標> 856,000円/年(のべ80台)
経済	健全な経済成長・環境配慮の取り組みとして、キャッシュレス化を促進する。 <(現状値)2021年の数値> キャッシュ対応自販機導入率:17%	<2030年に向けた指標> 25% <取組開始3年後に向けた指標> 20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 7日
住 所 北本市本宿1丁目1番地
県内企業等の名称 株式会社イナホスポーツ
代表者役職氏名 代表取締役 丸笹 公嗣

株式会社イナホスポーツ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「子どもたちの水泳を通しての基礎体力づくりはもちろん、人間関係、挨拶等、全人教育を旨に日々努力し、スポーツを通じて地域のコミュニティー発進基地として役割を担うことを目標とし、心と身体の健康づくりに貢献する」です。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが意識高く取り組み、SDGsの達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	節水型シャワー導入・シャワー設定時間の短縮によって、水道使用量の削減を図る ＜(現状値)2021年の数値＞ 水道使用量 99,286t	＜2030年に向けた指標＞ 水道使用量の削減:2021年比 10%減 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 水道使用量の削減:2021年比 5%減
社会	職員が子育てと仕事を両立可能な多様な働き方の推進・雇用環境の整備 ＜(現状値)2021年の数値＞ ①女性の管理職割合:8%(4人/50人) ②女性雇用者数割合:53%(66人/123人)	＜2030年に向けた指標＞ ①15%(8人/50人)②60%(81人/135人) ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①10%(5人/50人)②57%(72人/125人)
経済	幼稚園・小学校・中学校の学校授業の受け入れ数を増やす ＜(現状値)2021年の数値＞ 提携幼稚園・小学校校・中学校 計20校	＜2030年に向けた指標＞ 計30校/年 (2021年比 50%増) ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 計25校/年 (2021年比 25%増)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 10日
住 所 比企郡嵐山町花見台11-7
県内企業等の名称 株式会社 プロデュースカンパニー 嵐山工場
代表者役職氏名 代表取締役社長 布施 真之介

株式会社 プロデュースカンパニー 嵐山工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「幸せで愛と希望に満ちた明るく楽しい社会創りに貢献します」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	井水を利用した空調機の導入により消費電力を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①電力使用量:144千kwh/年 ②井水空調の導入率:0%	<2030年に向けた指標> ①110千kwh/年 ②全空調比:60% <取組開始3年後に向けた指標> ①130千kwh/年 ②全空調比:30%
社会	子どもの貧困支援を支援する団体に寄付をする。 <(現状値)2021年の数値> ①NPO法人キッズドアへの寄付:0万円/年 ②子どもレストランへの食材寄付:0万円分/年	<2030年に向けた指標> ①20万円/年 ②20万円分/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①10万円/年 ②10万円分/年
経済	外国人や障害者・高齢者等の雇用を促進し、誰もが生き生きと活躍できる職場づくりを行う。 <(現状値)2021年の数値> ①外国人の雇用:0人(累計) ②障害者・高齢者等の雇用:0人(累計)	<2030年に向けた指標> ①10人 ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①5人 ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 8日
住 所 越谷市平方2849-1
県内企業等の名称 株式会社ハイライン
代表者役職氏名 代表取締役 室井健次

株式会社ハイライン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「常に1つ上のクオリティを求め、ひとつひとつに最善を尽くす」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車を環境配慮型車両にし、エネルギー量の削減を目指す。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両の導入割合:0%(0台/6台) ②:平均燃費:11.5km/l	<2030年に向けた指標> ①100%(6台/6台)②30km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①30%(2台/6台) ②17.6km/l
社会	社会貢献活動として、寄付活動と会社見学の受け入れを行う <(現状値)2021年の数値> ①赤い羽根募金へ寄付金:0円/年 ②見学会実施回数:1回/年(のべ6人参加)	<2030年に向けた指標> ①10,000/年 ②3回/年(のべ18人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①5,000円/年 ②2回/年(のべ12人参加)
経済	従来型よりもCO2排出量や水使用量を削減した環境配慮型商品を拡販する <(現状値)2021年の数値> ①CO2排出量削減型給湯設備の売上高:120万円/年 ②節水型トイレ売上高:160万円/年	<2030年に向けた指標> ①2021年比 200%増加 ②2021年比 200%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 150%増加 ②2021年比 150%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 11日
住 所 埼玉県川越市寺尾73-5
県内企業等の名称 DEVICE PARTNERS株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 泉崎 直樹

DEVICE PARTNERS株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は以下の経営理念に基づいた事業活動により、SDGsの達成に貢献する。
①クライアント企業へ高品質なサービスを提供することで、クライアントとともに事業が発展していくことを継続させる。
②技術進化の追及によりユーザーに喜ばれるとともに、社会貢献できる商品を提供する。
③企業として責任ある行動・判断・志向を高め、社員の人格発展を形成する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	化石燃料使用量削減を目的として、環境配慮型車両の導入を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①電気自動車導入率:0%(0台/1台) ②燃料(ガソリン)使用量 100L/年	<2030年に向けた指標> ① 75%(3台/4台) ② 30L/年 <取組開始3年後に向けた指標> ① 50%(1台/2台) ② 50L/年
社会	社会貢献活動の一環として、美化活動とフードバンクへの食品寄贈を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①街の美化活動 0回/年 のべ0人参加 ②フードバンクへの食品寄附 0回/年	<2030年に向けた指標> ① 10回/年 のべ20人参加 ③ 年2回 <取組開始3年後に向けた指標> ① 3回/年 のべ10人参加 ③ 年1回
経済	自社運営サイトにおいて、3Rを図った電子部品・半導体の取扱い量を増やす。 <(現状値)2021年の数値> ①3R導入クライアント:0社 ②3R利用部品取扱い割合:0% ③県内企業取引数:0社	<2030年に向けた指標> ① 800社 ② 60% ③30社 <取組開始3年後に向けた指標> ① 100社 ② 20% ③10社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年11月30日
住 所 越谷市川柳町4-325-4
県内企業等の名称 株式会社 三裕
代表者役職氏名 代表取締役 村瀬 二重

株式会社 三裕

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

資源リサイクル業である当社は、1973年に創業し、その時代ごとに最も適した資源リサイクルを行ってきました。現在では、地元自治体や飲料メーカー等のパートナーと連携し、「水平リサイクル可能なアイテム(ビン、ペットボトル以外)」を増やす取り組みを行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『温室効果ガス低減に向けた取組』 エコドライブの徹底やアイドリングの禁止等により、車両のCO2排出量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 車両の燃費:6.0km/ℓ	<2030年に向けた指標> 平均8.0km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> 平均7.0km/ℓ
社会	『ワークライフバランスへの取組みを強化する』 高齢者が生き生きと活躍できる会社を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(65歳以上)の雇用者数:5人/51人	<2030年に向けた指標> 10人 <取組開始3年後に向けた指標> 7人
経済	『リサイクル量の増加』 循環型社会実現のため、本業である飲料空容器のリサイクル量を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> リサイクル量:29,000t/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 9%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 3%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年8月31日
住 所 埼玉県比企郡川島町下伊草279-1
県内企業等の名称 株式会社協新製作所
代表者役職氏名 代表取締役 菊地浩二

株式会社協新製作所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

技術をコアに新たな価値を創造し「ものづくり」の未来に貢献する、という目標に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。これを念頭に事業活動していくことでSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	売上高に占める電気使用量の比率を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 0.752% (電気使用量/売上高) (電気使用量:425,037kWh/年 売上高:564,840,041円) ②再エネ使用率 0%	<2030年に向けた指標> ①0.677% ②5% <取組開始3年後に向けた指標> ①0.715% ②3%
社会	多様な人材が十分に活躍できる環境の整備を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①高齢者(65歳以上):7人/35人(20%) ②外国人:2人/35人(5%) ③女性:15人/35人(42%)	<2030年に向けた指標> ①高齢者:30% ②外国人10% ③女性:50% <取組開始3年後に向けた指標> ①高齢者:25% ②外国人:7% ③女性:45%
経済	1人当たりの年間給与を増額させる。 <(現状値)2021年の数値> ①411万円/1人当たり(社員・パート合計) ②時間外労働時間の削減 平均労働時間135時間/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%増額 ②100時間/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 3%増額 ②120時間/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 13日
住 所 川口市芝宮根町20-22
県内企業等の名称 株式会社ヒカリテック
代表者役職氏名 代表取締役 武田 光司

株式会社ヒカリテック

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社ヒカリテックは、「確かな技術で住まいを守るプロ集団」の経営理念を基に行動し、SDGsゴールの達成に取り組むことをまず宣言し、継続、改善を行います。
そして、人々の安全な暮らしをしっかりと支える地域の塗装会社として、社員一人一人がSDGsを理解し、共感し、誠実に事業活動に取り組むことでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 削減のために夏場の湯沸かし器使用を控え、ガス使用量を削減する。また、IT化を推進し、コピー用紙使用枚数の削減を図る。 <2021年の数値> ①ガス使用量:5.5m ³ /年 ②コピー使用枚数:12,500枚/年(用紙購入実績)	<2030年に向けた指標> ①② 2021年比 8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①② 2021年比 5%削減
社会	ワークライフバランス向上のため従業員ひとりあたりの年次休暇取得日数の向上 <2021年の数値> 5.1日/年	<2030年に向けた指標> 7.5日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 6.5日/年
経済	埼玉県南部地区発展のため、建設業にかかわる地域の事業者との取引を増やす <2021年の数値> 17社	<2030年に向けた指標> 23社 <取組開始3年後に向けた指標> 20社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 12 日
住 所 本庄市栄3-1-25
県内企業等の名称 株式会社 羽賀商店
代表者役職 氏名 代表取締役 河原 淳

株式会社 羽賀商店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、地元地域との関係性を大切にし、安心して暮らせるまちづくりを目指すと共に地域環境を守り、多様な雇用、経済発展、社会貢献、環境を守ることに取り組み、社員一丸となってSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①エネルギー使用量削減のため、照明のLED化等を図る <2021年の数値> ①照明LED割合50% ②エネルギー使用量:3600kw/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②3600kw/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①65% ②2340kw/年
社会	社会貢献活動の推進 <2021年数値> ①基金等への寄付:1件【1万円】 ②学校等への資源回収活動:1校	<2030年に向けた指標> ①基金等への寄付 5件【5万円】 ②資源回収活動 3校 <取組開始3年後に向けた指標> ①基金等への寄付 3件【3万円】 ②資源回収活動 2校
経済	テレワークや短時間勤務などを導入し多様な働き方の推進により女性従業員の増加をはかる。 <2021年の数値> 女性従業員の割合: 30%(2人/6人)	<2030年に向けた指標> 女性従業員の割合:50%(6人/12人) <取組開始3年後に向けた指標> 女性従業員の割合:40%(4人/10人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 14日
住 所 越谷市新越谷2丁目17番地10
県内企業等の名称 大和ハウス工業株式会社埼玉東支社
代表者役職氏名 支社長 渡邊 哲康

大和ハウス工業株式会社埼玉東支社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社創業者の「儲かるからではなく、世の中に役に立つからやる」の想いを受け継ぎ、利益追求だけでなく事業を通じて社会に新たな価値を創出し、持続可能な社会の実現に貢献しよう、世界中の人と幸せを分かち合い、共に生きていこうという精神に基づき、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・環境配慮型車両導入推進(自動車手当増額等実施) <(現状値)2021年の数値> ①社用車及び自家用車使用者の環境配慮型車両導入率:40.5% ②燃料使用量:8,900L/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②0L/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①60% ②4,200L/年
社会	・社員参加型の社会貢献活動の推進 <(現状値)2021年の数値> ①越谷市の環境美化活動:3回/年(50名参加) ②子供たちのスポーツイベントにおける美化活動:2回/年(のべ20名参加)	<2030年に向けた指標> ①5回/年(276名参加) ②4回/年(のべ40人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年(100名参加) ②3回/年(のべ30人参加)
経済	・働き方改革としてテレワークを推進するとともに、所定外労働時間の削減を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①テレワーク率:3割 ※総テレワーク日数:11,534日(従業員数:158名) ②平均所定外労働時間:480時間/年	<2030年に向けた指標> ①7割 ②120時間/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4割 ②360時間/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年8月29日
住 所 埼玉県川越市下赤坂751-4
県内企業等の名称 株式会社MSC
代表者役職氏名 代表取締役 イジャズ タルハ

株式会社MSC

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「Future Star」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、当社で使用しているコピー用紙の使用を削減する 〈2021年〉 コピー用紙使用枚数:1200枚/年	<2030年に向けた指標> 720枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 960枚/年
社会	社会貢献活動(ゴミ拾いやボランティア)への参加 〈2021年〉 社会貢献活動への参加0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 社会貢献活動への参加 3回/年(のべ6人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 社会貢献活動への参加 1回/年(のべ2人参加)
経済	多様な働き方の促進のため、外国人の雇用を促進していく 〈2021年〉 外国人労働者数:2人/3人	<2030年に向けた指標> 外国人労働者数 5人/8人 <取組開始3年後に向けた指標> 外国人労働者数 3人/6人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年 9月 15日
住 所 越谷市大間野町3-55
県内企業等の名称 太陽化学塗料株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 野口 良夫

太陽化学塗料株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「顧客第一主義の精神を基として、常に時勢に適応し、企業価値の持続的発展と共に社員の幸せな生活を追及していく」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車を電気自動車などの環境性能の優れた車両へ入れ替え、CO2削減に貢献する。 <(現状値) 2021年の数値> ①ガソリン使用量:3,000ℓ ②環境配慮型車両導入率:50% (HV:1台、EV:0台)	<2030年に向けた指標> ①1,100ℓ ②100%(HV1台/EV1台) <取組開始3年後に向けた指標> ①1,840ℓ ②100%(HV2台、EV0台)
社会	社会貢献活動の一環として、子ども食堂への寄付活動を実施する。 <(現状値) 2021年の数値> 子ども食堂への寄付:0円/年	<2030年に向けた指標> ①3万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2万円/年
経済	働きがいと経済成長を両立させるため、社員の年次有給休暇取得数を増加する。 <(現状値) 2021年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 7日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 6日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 15日
住 所 さいたま市岩槻区東岩槻5-11-20
県内企業等の名称 中野電設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 中野 雄一
令和6年2月2日変更

中野電設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念による「外注、社員の区別なく、現状に甘んじることなく常に心と技を磨き、中野電設の構成員として業務を通して地域社会に貢献する」という考えは、地域との共存、共栄を持続可能な限り継続するSDGsの考え方と一致しており、従業員で目指すべき方向を確認しあいSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙使用量の削減と並行して、FSC認証紙や再生紙の利用率の向上を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙使用枚数:103,750枚/年 ②FSC認証紙、再生紙使用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 30%削減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 15%削減 ②30%
社会	社会貢献活動の一環として、地域のボランティア清掃活動を行う <(現状値)2021年の数値> 清掃活動実施回数:1回/年 のべ1人参加	<2030年に向けた指標> 2回/年 のべ8人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 のべ3人参加
経済	誰もが輝ける職場づくりの一環として、高齢者雇用を積極的に推進する <(現状値)2021年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用比率:5%(1人/17人)	<2030年に向けた指標> ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年9月26日
住 所 埼玉県草加市谷塚仲町466番地1
県内企業等の名称 株式会社長谷川製作所
代表者役職氏名 代表取締役 長谷川義貢

株式会社長谷川製作所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「神社仏閣の伝統を重んじ、授与品の奉製に携わり社会貢献いたします。健全な企業経営を推進し、一致団結のもと継続的な企業発展を目指します」に基づき、世の中を取り巻く様々な問題や課題に対して、社員ひとりひとりが持続可能な取り組みを実践することで、SDGsの達成に貢献することを目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境に優しいバイオマス発電の材料となる、古紙の回収量を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> 古紙回収量:74t/年	<2030年に向けた指標> 古紙回収量:88t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 古紙回収量:77t/年
社会	社内見学会を積極的に実施するとともに、障がい者雇用の促進に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> ①社内見学会:0件/年(のべ0人参加) ②障がい者雇用人数:計4人	<2030年に向けた指標> ①3件/年(のべ38人参加) ②計5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①2件/年(のべ8人参加) ②計4人
経済	働きがいと経済成長の両立を図るため、有給休暇の取得率を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> ①有給休暇取得率:54% ②年間平均取得日数:9.2日/年	<2030年に向けた指標> ①70% ②12.5日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①58% ②10.4日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月15日
住 所 埼玉県所沢市東所沢1-27-23
県内企業等の名称 株式会社バンガードシステムズ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 高島 一郎

株式会社バンガードシステムズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社バンガードシステムズは企業理念である「感動を与えるものづくりで幸せの追求をしています。」に基づき行動する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献をしていく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX活動・ペーパーレス化を推進し、紙資源や印刷資材の削減に取り組む。 <2021年度実績> コピー用紙使用量:165,679枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比30%削減(116,000枚) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比10%削減(149,000枚)
社会	社員参加型の環境美化活動を行う。 近隣の皆様でも使用可能なAEDを設置し、 操作可能な社員を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> ①6回/年のべ60人参加 ②AED0台、操作可能社員0名	<2030年に向けた指標> ①12回以上/年のべ180人参加 ②1台: 操作可能社員:6名 <取組開始3年後に向けた指標> ①10回/年のべ120人参加 ②1台:操作可能社員:3名
経済	カーボンニュートラルの実現に向けて、 環境性能配慮型製品を開発し商品ライン ナップを拡充する。 <(現状値)2021年の数値> 環境性能配慮型製品数:4品種	<2030年に向けた指標> 環境性能配慮型製品数:9品種 <取組開始3年後に向けた指標> 環境性能配慮型製品数:6品種

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9 月 15 日
住 所 川口市東川口6-19-44
県内企業等の名称 マストミ電子株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 又吉達也

マストミ電子株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、経営方針である「お客様の要求を満たす」為に、常に業務の改善と技術の向上に努め、お客様に信頼される品質を提供してまいります。引き続き事業活動を通じ、持続可能な開発目標(SDGs)の達成及び持続可能な社会の実現に向け積極的に取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	本社・工場内のLED化の推進や照明のこまめな消灯や待機電力の節約によって、CO2排出を抑制する。 <(現状値)2021年の数値> 12,564 kwh/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%の削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 30%の削減
社会	「経営革新計画」「多様な働き方支援企業認定」に基づくダイバーシティ経営(女性活躍)へ取り組み、女性の活躍を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 女性雇用者数:15人	<2030年に向けた指標> 女性雇用者数:25人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性雇用者数:20人
経済	健康優良企業に基づく健康づくり支援や勤務時間の柔軟な対応により、社員のワークライフバランス向上を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 有給休暇平均取得日数:6日	<2030年に向けた指標> 有給休暇平均取得日数:15日 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇平均取得日数:10日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 29日
住 所 埼玉県川越市山田1716-1
県内企業等の名称 株式会社ケイディーネオン
代表者役職氏名 代表取締役 楠 尚人

株式会社ケイディーネオン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、お客様や、お客様のご家族が快適で安心して住める家づくりのために、自然素材の使用を重視した人にも環境にもやさしい施工を心がけております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	2030年までに完全LED化を行い、エネルギー使用量の削減を目指す。 <(現状値)2021年の数値> ①LED化率:30% ②電気使用量:3,600kwh/年	<2030年に向けた指標> ①LED化率:100% ②1,200kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①LED化率:30% ②2,400kwh/年
社会	社会貢献活動の一環として、美化活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施活動:1回/年(のべ1人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ9人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ4人参加)
経済	環境負荷の軽いLED看板の設置を推進することにより、CO ₂ 削減を目指す。 <(現状値)2021年の数値> LED看板設置数:30台/年	<2030年に向けた指標> 60台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 40台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 16日
住 所 比企郡嵐山町大字平澤900番地
県内企業等の名称 太陽インキ製造株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 峰岸昌司

太陽インキ製造株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、電子機器に必要な不可欠なソルダーレジスト(絶縁材料)の開発・生産を通じて、社会に貢献し得る付加価値を生み出すことにより、以下重点的な取組を通じて、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ設備の更新により、CO2排出量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> ①再生可能エネルギー利用率:7.5% ②co2換算量削減量:3,329tco ²	<2030年に向けた指標> ①15% ②2,800tco ² <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②3,000tco ²
社会	地域貢献活動として、近隣地域の美化活動と工場見学の受け入れを行う。 <(現状値)2021年の数値> ①ロードサポート実施回数:12回/年・のべ140名参加 ②社会科工場見学実施回数:3校/年・のべ44名来場	<2030年に向けた指標> ①15回/のべ180名 ②3校/年・のべ130名来場 <取組開始3年後に向けた指標> ①13回/のべ160名 ②3校/年・のべ110名来場
経済	誰もが活躍できる職場づくりとして、定年退職者の再雇用を促進し、高齢者活躍の場を提供する。 <(現状値)2021年の数値> ①再雇用率:3.5% ②60歳以上の高齢者雇用数:10人/285人	<2030年に向けた指標> ①10% ②29人/290人 <取組開始3年後に向けた指標> ①5% ②14人/285人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月17日

住 所 さいたま市中央区下落合6-1-18

県内企業等の名称 埼玉トヨタ自動車株式会社

代表者役職氏名 代表取締役社長 嶋田 光剛

埼玉トヨタ自動車株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は経営理念である「満足を超えた感動を与えられるお客様対応」による車の販売及び整備のみならず、モビリティサービス全般に対応するとともに、「安心・安全でサステナブルな社会」の実現に向け、自動車ディーラーの事業を通じ、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	設備改修時の積極的な省エネ機器導入などのハード面及び、COOL BIZ、WARM BIZなどのソフト面による節電 ＜(現状値)2021年の数値＞ 電力使用量:5,989,889kwh/年	＜2030年に向けた指標＞ 2021年度比 4.0%削減 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 2021年度比 1.5%削減
社会	多目的スペースの地域住民への提供等、地域社会とのコミュニケーション(地域貢献活動)の強化 ＜(現状値)2021年の数値＞ 地域コミュニケーション実施件数:50件/年	＜2030年に向けた指標＞ 110件/年 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 55件/年
経済	計画年休取得率の向上 (全従業員が2ヶ月に1日、年6日の有給休暇取得) ＜(現状値)2021年の数値＞ 有給休暇取得率:64% (平均取得日数:6日/年)	＜2030年に向けた指標＞ ①100% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①75%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 18日
住 所 埼玉県さいたま市見沼区大谷1245-3
県内企業等の名称 株式会社COCO
代表者役職氏名 代表取締役社長 中村 真悟

株式会社COCO

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念「失敗から学ぶ人財育成」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子帳簿保存法への適応及びIT導入による ペーパーレス化の推進 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量 2,600枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	環境美化、清掃活動の推進 <(現状値)2021年の数値> 事業所周辺の河川・路上清掃 2回/年(のべ5人参加)	<2030年に向けた指標> 6回/年(のべ15人) <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年(のべ10人)
経済	多様な人材雇用の推進 <(現状値)2021年の数値> 外国人技能実習生の受入れ:6人	<2030年に向けた指標> 外国人技能実習生の受入れ:15人 <取組開始3年後に向けた指標> 外国人技能実習生の受入れ:7人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9 月 19 日
住 所 埼玉県草加市瀬崎5-28-14-302
県内企業等の名称 お掃除どんちゃん
代表者役職氏名 代表 栗村安代

お掃除どんちゃん

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当店は、「キレイからはじまるみんなの笑顔のために」を経営理念とし、ハウスクリーニングをとおして地域の経済、社会、自然環境にどのような貢献をすることができるかを誠実に考え、従業員一丸となって事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	用途にあったエコ洗剤の種類を増やし洗剤使用量の削減に努めて環境負荷の減少に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①エコ洗剤の種類:4種類 ②洗剤の年間使用量:24ℓ	<2030年に向けた指標> ①7種類 ②20ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①5種類 ②23ℓ
社会	地域の美化活動に従業員も参加しクリーンな街づくりに取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①地域の美化活動:1回/年・のべ2人参加(従業員)	<2030年に向けた指標> ①3回/年・のべ4人(従業員) <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・のべ3人(従業員)
経済	多様で柔軟な働き方を推進し女性の雇用を増やす取り組みをする。 <(現状値)2021年の数値> 女性従業員:1人/2人	<2030年に向けた指標> 女性従業員:3人/4人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性従業員:2人/3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9 月 21日
住 所 埼玉県三郷市幸房538-2
県内企業等の名称 株式会社アクセス
代表者役職氏名 代表取締役 加藤忠

株式会社アクセス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念でもある「お客様のニーズに十分お答えできるよう、日々、勉強、努力、お客様のメリットを第一に考え提案させて頂き迅速、かつ、良い物づくりを目指す」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業に取り組むことによりSDGsの達成を目指す。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減するとともに、再生可能エネルギーの利用率の向上を図る <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:80,000Kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:10%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 20%削減 ②40% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 10%削減 ②30%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動:1回/年のべ5人参加	<2030年に向けた指標> 5回/年・のべ25人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・のべ15人参加
経済	高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用の比率:10% (1人/10人)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 21日
住 所 蕨市中央1丁目34番3号
県内企業等の名称 有限会社岡田製畳
代表者役職氏名 代表取締役 岡田 清

有限会社岡田製畳

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「畳を通じて安らげる空間を提供する」という経営理念に基づき行動し、地域社会に貢献します。イ草はCO²を吸収し、香りはリラックス効果や自立神経の調整など人の健康に関わる様々な効果を持つほか、畳はリユース、リサイクルができるサステナブルな製品です。当社は事業活動を通じて、地域のお客様の生活の質向上に寄与するとともに、国内イ草農家の持続的発展、畳文化の継承、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	本来廃棄される、わら床の再利用量を増加させ、廃棄物削減に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> わら床再利用量:2160kg/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%増加
社会	保育園に中古畳を無償提供し、運営を支援するとともに、子ども達が畳に触れる機会を提供する。 <(現状値)2021年の数値> 無償提供枚数:4枚/年	<2030年に向けた指標> 無償提供枚数:14枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 無償提供枚数:8枚/年
経済	国産イ草の良さを発信、提案を強化することで、国産イ草畳の注文比率を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> 売上に占める国内イ草比率:30%	<2030年に向けた指標> 40% <取組開始3年後に向けた指標> 35%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 21日
住 所 さいたま市浦和区仲町2-17-13
県内企業等の名称 株式会社エランド
代表者役職 氏名 代表取締役 庄司 周

株式会社エランド はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、女性の特性を活かせる経営こそが、事業もひいては社会も発展させるという信念に基づき、社員ひとりひとりが真摯に事業活動に取り組んでおります。多様な働き方、環境に配慮した商品の提供など様々な取り組みを通じて、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し自然保全に取り組む。 環境負荷軽減のため照明をLEDに切り替える など電気使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙使用枚数 50,000枚/年 ②電気使用量 50,000kw/h	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①5%削減 ②3%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①2%削減 ②2%削減
社会	女性の社会進出の一環として、女性の管理職登用を積極的に進める。 <(現状値)2021年の数値> 女性管理職割合31%(5人/16人)	<2030年に向けた指標> 50%(8人/16人) <取組開始3年後に向けた指標> 40%(6人/16人)
経済	地域振興に貢献するため、県内事業者との取引を増加させる <(現状値)2021年の数値> 県内事業者との取引先数:21者	<2030年に向けた指標> 28者 <取組開始3年後に向けた指標> 23者

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 21日
住 所 入間郡三芳町上富1916-10
県内企業等の名称 株式会社 MIYOSHI
代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 英吉

株式会社 MIYOSHI はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「人のために火をともし」という経営理念に基づいて行動し、町の安心・安全に貢献する監視カメラのレンタル事業を行っている他、「ユニセフなどを通じ、世界各国の貧困や飢餓、災害等に苦しむ人々への支援」、「教育機関への寄付」、「学校や企業と協力し起業家教育・ビジコンへの取り組み」等様々な社会貢献を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『リサイクル率の向上』 耐用年数の経過した『監視カメラ機体』及び付属品の廃棄を減らすため、様々な用途のリサイクルを進める。 <(現状値)2021年の数値> ①監視カメラ機体のリサイクル率:40% ②廃棄物量:110kg	<2030年に向けた指標> ①90% ②35kg <取組開始3年後に向けた指標> ①60% ②80kg
社会	『社会貢献活動への取り組み推進』 ①近隣小学校社会科見学の受入れ ②募金による寄付 <(現状値)2021年の数値> ①2回(受け入れ人数100人)/年 ②4,120万円/年	<2030年に向けた指標> ①5回(受け入れ人数300人) ②2億円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回(受け入れ人数200人) ②1.5億円/年
経済	『社会や町の安心・安全に貢献』 監視カメラ『G-cam』・スマートリフトキー『QRKAZAS』など技術革新で、社会や町の安全・安心に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 監視カメラの稼働台数:5,000台	<2030年に向けた指標> 20,000台 <取組開始3年後に向けた指標> 10,000台

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 15日
住 所 埼玉県熊谷市広瀬479-1
県内企業等の名称 株式会社ホンダカーズ埼玉北
代表者役職氏名 代表取締役 井垣敦

株式会社ホンダカーズ埼玉北

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は行動方針である「お客様の視点に立った考えで行動します」「環境に配慮し地域社会に貢献します」に基づき行動します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	カーボンニュートラル実現に向けて再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー排出量:706t-CO ₂ /年 ②マングローブ植林本数:0本	<2030年に向けた指標> ①2021年比 50%削減 ②植林40,000本 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 10%削減 ②植林15,000本
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①街の美化活動:8回/年・のべ46人参加 ②自主防犯パトロール:0/週、0人	<2030年に向けた指標> ①44回/年、のべ264人 ②1回/週、のべ200人 <取組開始3年後に向けた指標> ①22回/年、のべ132人 ②1回/週、のべ100人
経済	誰もが活躍できる職場づくりを行い、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①外国人雇用率:0.5%(1人/220人) ②高齢者雇用率:4.1%(9人/220人) ③障がい者雇用率:1.9%(4人/216.5人)	<2030年に向けた指標> ①2.5% ②6.1% ③3.3% <取組開始3年後に向けた指標> ①1.4% ②5.1% ③2.3%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月22日

住 所 さいたま市中央区上落合2-3-2Mio新都心

県内企業等の名称 株式会社FP Residential

代表者役職氏名 代表取締役 新井健太

株式会社FP Residential

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の行動規範である「For Clients お客様に焦点をあてる」「For Members 互いに尊敬しあい、成長する」「For Society お客様とのご縁を通じ、日本の将来を元気にする」は、お客様、従業員、社会の三者がそれぞれバランスを保ち発展していくことを目指したものであり、SDGsとその志を同じくするものです。行動規範に基づき一つ一つの業務を丁寧に積み重ねていくことで、SDGs達成に寄与してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	契約手続き時のお客様交付書類のペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①ペーパーレス化の割合:30% ②コピー用紙使用枚数:5,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②0枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ②50% ②3,571枚/年
社会	社員参加型・社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 防災・減災啓発活動:2回/年、延べ2人	<2030年に向けた指標> 6回/年、延べ8人 <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年、延べ4人
経済	地域の事業者との取引を増加させ、県内経済の活性化を図る。 <(現状値)2021年の数値> 地域事業者のとの取引数:10社	<2030年に向けた指標> 60社 <取組開始3年後に向けた指標> 20社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9 月 22日
住 所 志木市中宗岡1-8-67
県内企業等の名称 株式会社市之瀬電設
代表者役職氏名 代表取締役 市之瀬 正靖

株式会社市之瀬電設

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は「謙虚な心 前向きな姿勢」という経営理念に基づき安心安全な設備を提供していきたいと思っております。また、太陽光発電などにも積極的に取り組んでいます。また、愛するわが地域への貢献も常に考え、様々な事業への参画・協力も続けていくという考えは、SDGSと同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が、持続的に取り組んでいきたいと考えております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生エネルギー使用促進とエネルギー量の削減のため、弊社社屋・倉庫の屋根に太陽光パネルを設置する。 <現状値> ①電気使用量:11520KWH/年 ②太陽光発電量:18691KWH/年	<2030年に向けた指標> ①10000KWH/年 ②2021年比 20%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 11000KWH/年 ②2021年比 10%増加
社会	社会貢献の一環として、国境なき医師団、ロータリー希望の風への寄付、地域の清掃活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> ①国境なき医師団:20万円/年 ②ロータリー希望の風:10万円/年 ③清掃活動実施回数:1回/年(のべ5人参加)	<2030年に向けた指標> ①30万円/年 ②20万円/年 ③3回/年(のべ15人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①25万円/年 ②15万円/年 ③2回/年(のべ10人参加)
経済	従業員の資格取得を応援するとともに、高齢者の再雇用を促進する。 <現状値> ①第1種及び第2種電気工事取得数:2人 ②高齢者(65歳以上)の雇用人数:4人	<2030年に向けた指標> ①4人 ②6人 <取組開始3年後に向けた指標> ①3人 ②5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 22日
住 所 さいたま市南区四谷三丁目11番4号
県内企業等の名称 株式会社浦和電子
代表者役職 氏名 代表取締役会長 内山 和也

株式会社浦和電子 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「技術と信頼を第一とし、従業員の能力開発と生活福祉向上につとめ、会社の繁栄と一人一人の幸せとの一致を図り、社会の発展に貢献します」とあります。これはSDGsの目指す方向と一致しており、社員全員で事業活動に取り組み、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務効率の改善により、電力使用量を削減する。 <(現状値)2021年度の数値> 電力使用量:73,424kwh/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 2%削減
社会	社員のQOL向上の一環として、年次有給休暇取得率の向上を目指す。 <(現状値)2021年度の数値> ①年次有給休暇取得率52% ②年間平均取得日数:9.5日/年	<2030年に向けた指標> ①70% ②14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①60% ②12日/年
経済	働きがいと経済成長の両立を図るため、高齢者雇用率の向上(60歳以上)を目指す。 <(現状値)2021年度の数値> 高齢者雇用者数:11人/39人(28%)	<2030年に向けた指標> 16人 <取組開始3年後に向けた指標> 13人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 22日
住 所 さいたま市北区吉野町1-407-1
県内企業等の名称 カシュー株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 戸次 強

カシュー株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のMVVのうちのM(ミッション:使命)である「常にステークホルダーの期待にかなった製品・サービスを提供することを喜びとしグローバルな活動の中で持続可能な発展と環境保護に貢献する」に基づき行動し、地球に優しい製品開発を進め人々の幸せに貢献する。この考えはSDGsと方向を同じ方向を目指すものであり、会社・社員が正しく事業活動に取り組むことでSDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リサイクル・リユース及び廃棄物の分別方法の見直しによって、廃棄物を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 廃棄物発生量:126,196kg/年	<2030年に向けた指標> 81,350Kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 125,000Kg/年
社会	社員による街の美化活動と子供たちへの工場見学受け入れを実施する。 <(現状値)2021年の数値> ①美化活動実施回数:4回/年 のべ40人 ②工場見学受け入れ人数:0人/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年 のべ120人 ②100人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年 のべ60人 ②20人/年
経済	環境対応製品の比率を向上させるとともに、誰もが活躍できる職場づくりを行う。 <(現状値)2021年の数値> ①環境対応製品比率:70%(102品群/144品群) ②高齢者(60歳以上)雇用数:2名 ③女性管理職数:2名(22人中)	<2030年に向けた指標> ①90% ②20名 ③10名 <取組開始3年後に向けた指標> ①75% ②10名 ③5名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 9 月 22 日
住 所 埼玉県越谷市登戸町11-48
県内企業等の名称 三栄通信工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 岩田 豊

三栄通信工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は行動指針である「常に革新する気概を持ち努力を惜しまず、企業としての社会的責任を遂行すべく行動します。」に基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、電気使用量とコピー用紙の使用枚数の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①電気使用量:2674kw/年 ②コピー用紙使用量:400枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①20%削減 ②80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①15%削減 ②50%削減
社会	従業員のQOL向上として、年次休暇平均所得日数の向上を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 年間平均取得日数:8日/年 (従業員数:20名)	<2030年に向けた指標> 20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年
経済	地域の事業者との取引高を増加させ、県内経済の活性化を図る。 <(現状値)2021年の数値> 年間売上高:2,000万円	<2030年に向けた指標> 3,000万円 <取組開始3年後に向けた指標> 2,500万円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 24日
住 所 北足立郡伊奈町小室7062-2
県内企業等の名称 有限会社 勝俣工業
代表者役職氏名 代表取締役社長 勝俣 浩

有限会社 勝俣工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、人を運ぶ社会インフラであるエレベーターの据付工事・解体・修理・回収の専門知識を持つ技術集団として、従業員には全力で資格支援を継続・維持します。資格を持つことは、従業員の知識・技術を身につけるということであり、現場で働く従業員とご利用いただくお客様の安全安心につながる環境を維持・継続することを第一とします。また、自社回収した廃材から利用可能な資源を分別管理し、再資源化することで循環型経済の構築や脱炭素経営を推進することで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃材部品から再利用可能な資源を回収・再資源化することで、循環型経済の構築、脱炭素に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 再資源化総量:36.5t (鉄・アルミニウム・ステンレス・モーター・バッテリー・銅)	<2030年に向けた指標> 91.25t(2021年比 250%増加) <取組開始3年後に向けた指標> 73t(2021年比 200%増加)
社会	「伊奈町ふるさと応援(「伊奈備前守忠次公って知ってる?観光のまちづくり)」への寄付を通して、地域観光のまちづくりに貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 寄付金額:0円/年	<2030年に向けた指標> 100,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 50,000円/年
経済	社員のスキルアップを支援し、下記3種の取得率を上げ会社の信頼を獲得し、会社の売上に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> ①総合取得率:26% (電気取扱いは:3/10名、自由研削砥石の取り換え等業務:3/10名、巻き上げ機扱いは 1/10名) ②売上高(2021年度)	<2030年に向けた指標> ①60% ②2021年度比10%アップ <取組開始3年後に向けた指標> ①45% ②2021年度比3%アップ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 24日
住 所 さいたま市見沼区中川105-2
県内企業等の名称 有限会社アイスコンフォート
代表者役職氏名 代表取締役 北出一成

有限会社アイスコンフォート はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

SDGsが我が社の事業環境や発展の方向性を示すものとして有益であり、事業の持続性を高めることに資するものであることを認識します。
SDGsの考え方に沿って事業の推進、改革に取り組みSDGsの考え方を尊重し、自らの組織運営においても持続可能性の向上や職場環境の改善に取り組みます。
全社員でSDGsの内容を共有して理解を深めて事業活動を取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	配管内部の水を液体窒素にて一部分凍結させてから作業を行う配管凍結工事により、貴重な水資源を節約する。 <(現状値)2021年の数値> 水資源の節約量:931104.7(t)/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%UP 1024215.1(t) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%UP 977659.9(t)
社会	社員参加型、社会貢献活動の推進として、本社周辺地域の美化活動に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①美化活動実施箇所:0箇所/年 ②美化活動実施回数:年0回(0名参加) ③美化活動参加人数:延べ0名	<2030年に向けた指標> ①3箇所/年 ②年6回・6名参加 ③延べ108名参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①1箇所/年 ②年2回・3名参加 ③延べ6名参加
経済	働きがいと経済成長の両立を図るため、社員の有給休暇の取得奨励を推進する <(現状値)2021年の数値> ①有給休暇取得率(消化率):29% ②有給休暇平均取得日数:6.2日/年	<2030年に向けた指標> ①70% ②10.6日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①40% ②8.7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 26日
住 所 埼玉県熊谷市妻沼1765-1
県内企業等の名称 株式会社ミタカ
代表者役職氏名 代表取締役社長 田島 栄吾

株式会社ミタカ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちの基本理念である「1.地球環境改善をビジネス化する 2.人のためになる事をする 3.自立したいという気持ちを応援する」を掲げ、個人のSDGsに対するリテラシーを底上げし、目の前にある自分の出来る取り組みを行い、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用量の削減、ペーパーレス化を強化するとともに、3Rを推進する。 <(現状値)2021年の数値> 使用枚数:34,169枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 使用枚数:78%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 使用枚数:50%減
社会	社会貢献活動・地域貢献活動を実施する。 (美化活動、寄付など) <(現状値)2021年の数値> ①社会貢献活動:0回/年(のべ0人参加) ②不用品の寄付:0回/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年(のべ100人参加) ②2回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年(のべ75人参加) ②1回/年
経済	IT導入による社内業務効率化を促進し、労働時間の短縮と働きやすい環境を実現する。 <(現状値)2021年の数値> 平均残業時間:42時間/月(従業員数 26人) 1人当たり平均 1.6時間/月	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%減 (0.8時間/月/人) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%減 (1.28時間/月/人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 26日
住 所 熊谷市本町二丁目57番地
県内企業等の名称 熊谷商工信用組合
代表者役職 氏名 理事長 吉田 豊

熊谷商工信用組合 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

熊谷商工信用組合は、「地域への貢献」、「お客様第一主義」を経営理念に掲げ、地域経済の発展に取り組んでおり、その趣旨はSDGsの理念に沿ったものであります。
地域経済の発展や環境保全に関する課題に対し、職員一人ひとりが問題意識を持ち、課題解決に向け取り組むことで、今後も地域社会への貢献に努めて参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社内WEBを活用したペーパーレス化の推進を行う。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:1,727,250枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 3%削減
社会	誰もが生き生きと活躍できる職場づくりとして、女性が自分らしく活躍できる環境を整備する。 <(現状値)2021年の数値> 女性管理職比率:13.5%(15人/111人)	<2030年に向けた指標> ①25%(28人/111人) <取組開始3年後に向けた指標> ①15%(17人/111人)
経済	商品名「夢への扉」(6か月間、金利0%)による創業支援を行い、県内経済活動を活性化させる。 <(現状値)2021年の数値> 創業支援件数:8件/年	<2030年に向けた指標> 10件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 27日
住 所 越谷市袋山1347-6
県内企業等の名称 やまざき歯科
代表者役職氏名 院長 山崎 紀枝

やまざき歯科

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当医院の運営理念は「いつでも安心してかかれる『患者様にとって一番頼りになる』寄り添うことのできる歯科医院でありたい」であり、この考え方と具現化は、地域社会の発展へ貢献し得るものである。これは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、職員一人ひとりが誠実に医療活動に取り組むことを使命と捉え、SDGsの達成、特にGOAL3「すべての人に健康と福祉を」に注力する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化や省エネに努める。 <(現状値)2021年の数値> ①コピーペーパー使用枚数:10,500枚/年 ②環境配慮型車両導入率:0% (HV車:0台、EV車:0台) ③ガソリン年間使用量:300L/年	<2030年に向けた指標> ①2021年比 20%削減 ②100%(HV車0台、EV車1台) ③0L/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 10%削減 ②100%(HV1台、EV車0台) ③165L/年
社会	職業体験会などを通じて地域の子供たちの社会性向上に寄与する。また、患者様への予防歯科の啓蒙普及活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①職業体験会実施回数:0回/年(0名/年) ②予防歯科の啓蒙普及活動回数:0名/年	<2030年に向けた指標> ①2回/年(のべ8名) ②50名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年(のべ4名参加) ②20名/年
経済	女性を積極的に雇用して活躍推進に寄与すると共に、訪問診療を積極的に行い、地域住民の健康維持活動に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の雇用者数:6名/7名(85%) ②訪問診療回数:6件/年(のべ6名)	<2030年に向けた指標> ①10名 ②20件/年(のべ20名) <取組開始3年後に向けた指標> ①7名 ②12件/年(のべ12名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年9月27日
住 所 浦和区領家5-15-17
県内企業等の名称 株式会社ファジー・アド・オフィス浦和住宅展示場Miraizu
代表者役職氏名 専務取締役 米山 清貴

株式会社ファジー・アド・オフィス浦和住宅展示場Miraizu はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「地域におけるゆたかな暮らしづくりへの貢献」を基に、最新の住まいづくりや地域コミュニティとの連携を通してSDGs達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	会場内の緑地(約950㎡)の一部にソーラー発電式灌水設備を導入し、電気を使わず、かつ天候に適した緑地の管理を行う <(現状値)2021年の数値> ソーラー発電式灌水設備設置率:0%	<2030年に向けた指標> 50%(約475㎡) <取組開始3年後に向けた指標> 30%(約285㎡)
社会	地域貢献及びSDGs理念の普及啓発を目的として、地域企業・団体のSDGsに関するイベントを開催する。 <(現状値)2021年の数値> ①SDGsイベント実施回数:1回/年 ②イベント参加数:96組/年	<2030年に向けた指標> ①3回/年 ②300組/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 ③200組/年
経済	カフェで提供する商品の資材(カップ、ストローなど)を環境配慮型に切り替えて販売する <(現状値)2021年の数値> 環境配慮型資材導入率:0%(0/15品目)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日 令和 4年 9月 28日
住所 熊谷市箱田六丁目15-18
県内企業等の名称 株式会社イーアンドエム不動産
代表者役職 氏名 代表取締役 内山 俊夫

株式会社イーアンドエム不動産 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「はしわたし」のプロとして最適な住環境と地方の暮らしにイノベーションを起こします。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、電気使用量の削減とペーパーレスの推進をする <(現状値)2021年の数値> ①電気使用量:5,861 kw/h ②コピー用紙使用量:3,289枚/年	<2030年に向けた指標> ① 4102kw/h ② 302枚 <取組開始3年後に向けた指標> ①電気使用量 5274kw/h ②2960枚
社会	地域の活性化のため、イベントの運営やお祭りへの寄付などを行う <(現状値)2021年の数値> ①イベント開催回数:1回/年のべ30人参加 ②地元お祭りへの寄付:1万円	<2030年に向けた指標> ①8回/年のべ100人参加 ②5万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年のべ40人参加 ②3万円
経済	多様な働き方を推進し、女性活躍の場を作り収入を増やすため女性の雇用を促進するとともに経営幹部・リーダーの育成をする。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の雇用人数 2人(2人/4人中) ②女性管理職:2人(2人/4人中)	<2030年に向けた指標> ①9人(9人/12人中) ②4人(4人/12人中) <取組開始3年後に向けた指標> ①3人(3人/6人中) ②3人(3人/6人中)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 28日
住 所 本庄市本庄1-8-8
県内企業等の名称 株式会社本庄土建
代表者役職氏名 代表取締役社長 山田 幸一

株式会社本庄土建 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地球環境影響の軽減・保護を図り、顧客と地域社会に安心感・満足感を与える品質を永続的に提供する」ことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 削減のため、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①車の平均燃費:12.0km/L(12,936L) ②環境配慮型車両の導入 8.3%(1台/12台)	<2030年に向けた指標> ①12.6km/L(2021年比 5%削減) ②25%(3台/12台) <取組開始3年後に向けた指標> ①12.24km/L(2021年比 2%削減) ②16.7%(2台/12台)
社会	社員参加型の社会貢献活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> ①街の美化活動4回/年・のべ24人参加 ②川の美化活動2回/年・のべ12人参加	<2030年に向けた指標> ①8回/年・のべ48人参加 ②6回/年・のべ36人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年・のべ36人参加 ②4回/年・のべ24人参加
経済	高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(65歳)の雇用比率11%(2人/18人)	<2030年に向けた指標> 雇用比率30%(5人/18人) <取組開始3年後に向けた指標> 雇用比率16.6%(3人/18人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 28日
住 所 埼玉県比企郡吉見町東野6-13-14
県内企業等の名称 株式会社 斉藤組
代表者役職氏名 代表取締役 斉藤栄一

株式会社 斉藤組

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社のキャッチフレーズでもある「未来を見据えた 鉄骨のプロ集団 株式会社斉藤組」を基に、未来の社会への貢献、若年者・高齢者の雇用促進、定年後の所得の安定に重点を置き、未来も安心して生活できるよう、従業員一丸となり持続可能な開発目標(SDGs)の達成に努めていきます

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチック削減の観点から、オリジナルエコバックの活用を進め、レジ袋の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> レジ袋使用枚数:9,765枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%減
社会	①ワクチンで助かる命を一つでも増やすため、ペットボトルキャップをNPO法人へ寄付する。 ②フードドライブへの寄付を実施する。 <(現状値)2021年の数値> ①ペットボトルキャップ寄付数:8kg/年 ②フードドライブへの寄付:お米150kg/年	<2030年に向けた指標> ①2021年比 25%増 ②330kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 12.5%増 ②240kg/年
経済	誰もが活躍できる職場づくりとして、若年者の定着と定年後の高齢者の雇用を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①若者(30歳以下)の雇用数:3人 ②定年後高齢者(65歳以上)の雇用数:1人	<2030年に向けた指標> ①6人 ②6人 <取組開始3年後に向けた指標> ①4人 ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 28日
住 所 和光市中央2-3-7
県内企業等の名称 山王テック株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 吉岡 勇

山王テック株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

社是である「細心の気配りと情熱」を常に心掛け、お客様と現場のニーズを的確に捉え、「質の高いサービス」を提供することで、社会の発展に貢献し、お客様と社会の期待に応える企業を目指して行きます。2016年に「エコアクション21」認定登録後、環境経営を推進した結果、SDGsに関連する活動にも展開が図れましたが、「持続可能な社会の実現」と「持続的成長の両立」に通じるサステナビリティ向上に一層、努めて、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	一般廃棄物の排出量の削減及び社有車の環境配慮型車両への移行によって、自社排出CO2削減を推進 <2021年度の数値> ①一般廃棄物排出量:884kg/年 ②ガソリン使用量:5,236ℓ/年(2019実績) ③環境配慮型車両導入率:38%(3台/8台)	<2030年に向けた指標> ①2021年比 8.0%削減 ②0ℓ/年 ③100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 4.0%削減 ②3,000ℓ/年 ③63%
社会	社員参加型社会貢献活動の推進 「彩の国ロードサポート制度」に登録し、地域の環境美化を推進 <2021年度の数値> 環境美化活動実施回数:0回 延べ0人参加	<2030年に向けた指標> 15回/年 延べ150名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 15回/年 延べ120名参加
経済	働きがいと経済成長の両立を図るため、従業員の有給休暇取得を推進する。 <2021年度の数値> ①埼玉県「多様な働き方実践企業認定制度」:未登録 ②有給休暇平均取得日数:11.6日/年	<2030年に向けた指標> ①『プラチナ認定』登録 ②平均取得日数:15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①『ゴールド認定』登録 ②平均取得日数:13日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年9月27日

住 所 さいたま市大宮区吉敷町1-135 9階

県内企業等の名称 株式会社サンヴィレッジ 大宮支店

代表者役職 氏名 代表取締役 三村 挑嗣

(変更日 令和6年1月10日)

株式会社サンヴィレッジ 大宮支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

再生可能エネルギーの促進事業を行っての当社は、事業そのものがCO2削減に寄与しているだけでなく、様々な社会貢献「自然災害に強い太陽光発電所の開発、建設」「建設現場で使用する砕石についてリサイクル品の利用 等」を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『仕入れ砕石のリサイクル比率』 太陽光発電所の建設現場で使用する砕石は、リサイクル品の利用を進めていく。 2021年度 リサイクル比率 50%程度	<2030年に向けた指標> 2030年度 80%(+160%) <取組開始3年後に向けた指標> 2024年度 70%(+140%)
社会	『有給休暇取得日数』 出産、育児、介護をしながら働きやすい会社を目指す。特に、男性の育児休業等の取得推進をサポートしていく。 2021年度 有給休暇取得日数 5日以上	<2030年に向けた指標> 2030年度 平均12日(+240%) <取組開始3年後に向けた指標> 2024年度 平均10日(+200%)
経済	『自社保有発電所の発電量』 電力会社に販売している自社保有発電所の太陽光発電量を増加させ、CO2を削減する。 2021年度 自社保有発電所の発電量 31MW(メガワット)	<2030年に向けた指標> 2030年度 300MW(+967%) <取組開始3年後に向けた指標> 2024年度 120MW(+387%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 草加市松江6-4-34
県内企業等の名称 株式会社 三王
代表者役職氏名 代表取締役 高橋 大

株式会社 三王

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「全社員の幸福を実現し、人と自然が共生する明るい未来をめざします」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざすものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 削減の観点から、社用車を環境配慮型車両にする <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両導入率:20%(3台/15台) ②平均燃費9.2km/L	<2030年に向けた指標> ①50% ②13km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②11km/L
社会	社会貢献活動団体への寄付と近隣地域の美化活動を行う <(現状値)2021年の数値> ①寄付金額:0円/年 ②美化活動実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> ①10万円/年 ②24回(のべ48人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①5万円/年 ②12回(のべ24人参加)
経済	高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者の雇用人数:2人/39人	<2030年に向けた指標> 8人 <取組開始3年後に向けた指標> 4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年9月27日
住 所 埼玉県さいたま市岩槻区末田344-1
県内企業等の名称 株式会社雅
代表者役職氏名 代表取締役 安中雅和

株式会社雅

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社理念である「安心と信頼の実績」に基づき、地域経済の発展を目指し幅広い企業取引を行います。コンプライアンスの充実、安全・防災の徹底的な取り組みと、環境関連法令、規則並びに協定等の順守により、信頼ある企業としての事業活動を行い、持続可能な開発目標(SDGs)に貢献し続けます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	効率的な事業活動や電気自動車等への切り替えによりガソリンの使用量を低減させる。 <2021年度数値> ①ガソリン使用量:13,000L/年 ②環境配慮型車両の導入率:20%(2台/10台)	<2030年に向けた指標> ①2021年比 30%減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 15%減 ②30%
社会	自社地域周辺の美化活動の実施。 <2021年度数値> 美化活動実施回数:年1回、参加人数2名	<2030年に向けた指標> 年6回、参加人数10名 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回、参加人数5名
経済	新設事業である植物販売を通じ企業の敷地緑化に務める。 <2021年度数値> 販売件数:10件/年	<2030年に向けた指標> 50件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 28日
住 所 さいたま市南区南浦和2-1-4
県内企業等の名称 株式会社栗原工務店
代表者役職氏名 代表取締役 栗原 謹子

株式会社栗原工務店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地域に貢献する会社を目指して」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数を削減するとともに、FAXの使用をメールに切り替え、ペーパーレス化を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙の使用枚数:5,000枚/年 ②FAX使用率:100%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 30%削減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 15%削減 ②80%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動:1回/年・のべ5人参加	<2030年に向けた指標> 5回/年・のべ25人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ10人参加
経済	誰もが活躍できる職場づくりの一環として、高齢者雇用を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(65歳以上)の雇用人数:2人/9人	<2030年に向けた指標> 5人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年9月27日

住 所 埼玉県春日部市上蛸田577-1エトワール雅101

県内企業等の名称 株式会社miyabi garden

代表者役職氏名 代表取締役 安中芙実子

株式会社miyabi garden

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

環境保全の観点を中心に、人々、そして地域企業が安心して活動できる環境の創造を支援します。
造園、敷地の緑化を提供し、地球環境の維持向上を目指しつつ、持続可能な開発目標(SDGs)に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	効率的な事業活動や電気自動車等への切り替えによりガソリンの使用量を低減させる。 <2021年度数値> ①ガソリン使用量:13,000L/年 ②環境配慮型車両の導入率20:%(2台/10台)	<2030年に向けた指標> ①2021年比 5%減 ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 3%減 ②30%
社会	自社活動範囲及び本社地域周辺の美化活動を実施する。 <2021年度数値> 美化活動実施回数:年1回、参加人数2名	<2030年に向けた指標> 年6回、参加人数6名 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回、参加人数4名
経済	植栽環境に配慮した植物販売を通じ、地域住民や企業の敷地緑化に務める。 <2021年度数値> 植物販売件数:10件/年	<2030年に向けた指標> 50件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 9 月 25 日
住 所 加須市本町12-41
県内企業等の名称 株式会社 カサモ関口商店
代表者役職氏名 代表取締役社長 関口美恵子

株式会社 カサモ関口商店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は地域社会の発展に貢献し、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指している。社員ひとりひとりが誠実に事業活動を取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	バックオフィスのDX化により、コピー用紙など紙使用量の削減を行う <現状2021年の数値> コピー用紙の使用量: 96,000枚/年間	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%削減
社会	職場体験学習の受け入れを行うとともに、市内小中高校の部活動・文化祭・体育祭など課外活動への寄付を行う <現状2021年の数値> ①職場体験学習:年1回/5名受入 ②課外活動への寄付:5万円/年	<2030年に向けた指標> ①年1回/15名受入 ②10万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年1回/10名受入 ②7万円/年
経済	バックオフィスのDX化により、社員のワークライフバランスを推進するとともに、業務の効率化を図る。 <現状2021年の数値> ①総務・経理・労務作業時間:月平均40時間/年 ②時間外労働:月平均30時間/年	<2030年に向けた指標> ①2021年比 60%削減 ②2021年比 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ②2021年比 50%削減 ②2021年比 30%削減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 29日
住 所 蕨市塚越7-33-12
県内企業等の名称 有限会社高橋不動産
代表者役職氏名 代表取締役 角田 充弘

有限会社高橋不動産 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「お客様の「困った」を不動産ソリューションで解決することで地域に貢献する」ことを理念として、不動産の有効活用を提案し、地域のインフラ整備の役に立つ取組を進めていくことで、都市と人間の居住地のつながりを強靱にしていけることを目指します。また、老朽化した家屋をただ壊すことしか考えるのではなく再生したり、空き家を放置しないで活用方法を模索したりしていくことで、持続可能な消費と生産のパターン確保も目指していくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DXを推進し、コピー用紙の使用量を削減していく。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:14,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	厳しい環境に置かれている子どもたちに向けた寄付を、国連UNHCR協会を通じて行う。 <(現状値)2021年の数値> 寄付額:10万円/年	<2030年に向けた指標> 20万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15万円/年
経済	正規雇用を進めることで、継続力の高い事業実施体制の構築を図るとともに、働き方の多様性にこたえるべく、業務委託での採用を進めていく。 <(現状値)2021年の数値> ①正規雇用者数:0人 ②業務委託者数:0人	<2030年に向けた指標> ① 2名(累計) ②4名(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ① 1名(累計) ② 2名(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 29日
住 所 埼玉県川口市幸町1丁目5番25号
県内企業等の名称 株式会社セイビ埼玉
代表者役職 氏名 代表取締役社長 日下部浩一

株式会社セイビ埼玉 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちセイビ埼玉は、総合ビル管理業務や給食調理業務等により、地域社会に深く根を下し、安全・安心の演出者として、ひとびとに感動と安らぎを届けることを使命としています。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、従業員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両を導入し、ガソリン使用量を低減する。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両の導入割合:12.5% (1台/8台) ②ガソリン使用料4,878ℓ/年	<2030年に向けた指標> ①50% ②3,900ℓ/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②4,550ℓ/年
社会	川口市産品フェア(学校給食体験コーナー)に積極的に参加し、学校給食体験を通して市の食育推進計画の遂行に努める。 <(現状値)2021年の数値> 従業員参加人数:0人 (新型コロナ禍の影響により)	<2030年に向けた指標> 50人 <取組開始3年後に向けた指標> 25人
経済	女性、高齢者が活躍できる職場環境の確保促進し、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性雇用数:525人 ②高齢者雇用数(65歳以上): 240人	<2030年に向けた指標> ①555人(2021年度比+30人) ②290人(2021年度比+50人) <取組開始3年後に向けた指標> ①540人(2021年度比+15人) ②270人(2021年度比+30人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 9 月 29 日
住 所 埼玉県行田市持田2662
県内企業等の名称 梅田工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 梅田 英鑑

梅田工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「魅せる製品創りー社業を通じて社会に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は接続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	旧型のアコンを最新のものに更新するなど、電力使用量を減らしていく <(現状値)2021年の数値> ①節電型アコンへの更新率:0%(0台/5台) ②電力使用量:861,343 kWh/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②2021年比 20%減 <取組開始3年後に向けた指標> ①40% ②2021年比 10%減
社会	インターンシップの受入れを行うことによって製造業への関心を持つ機会を積極的につくり、次世代育成に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> インターンシップ受入れ人数:0人/年	<2030年に向けた指標> 5人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2人/年
経済	女性従業員、高齢者の雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の雇用人数:10人/55人(18%) ②65歳以上の雇用人数:2人/55人(3.6%)	<2030年に向けた指標> ①15人 ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①12人 ②3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 29日
住 所 埼玉県熊谷市筑波3丁目193番地
県内企業等の名称 熊谷通運株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 山本博

熊谷通運株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は地域に根差した総合物流企業として常に「脚下照顧」自分の足元をしっかりと見て、地域重視及びお客様第一に徹して、地域社会に貢献する。また社員一人一人が事業活動取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブの推奨とハイブリット車の導入で、燃費向上を図り、CO ₂ 使用量を削減する <(現状値)2021年度の数値> ①平均燃費:5.69km/ℓ ②環境配慮型車両導入率:4%(3台/75台)	<2030年に向けた指標> ①2021年比 27%向上(6.09km/ℓ) ②10% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 3%向上(5.86km/ℓ) ②7%
社会	従業員のQOL向上を目的として、年次有給休暇取得日数の増加を図る。 <(現状値)2021年度の数値> 年間平均取得日数:9.7日/年	<2030年に向けた指標> 16日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年
経済	誰もが活躍できる職場づくりの一環として、高齢者雇用(60才以上)を積極的に進める。 <(現状値)2022年1月の数値> 高齢者雇用数:17人/122人(14%)	<2030年に向けた指標> 31人 <取組開始3年後に向けた指標> 21人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 埼玉県東松山市新郷401
県内企業等の名称 城北伸鉄株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 榎本淳也

城北伸鉄株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「環境経営」を企業の使命と考え、原材料・資機材の購入、生産、製品の輸送・使用・リサイクルに至るすべての段階にわたって、環境負荷低減に向けた経営を目指している。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製造段階で発生する廃油の排出量を削減し、環境負荷の低減を図る。 <(現状値)2021年の数値> 廃油の排出量:5,400L/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 3%削減
社会	①赤い羽根共同募金への募金活動を推進し、社会福祉への支援を図る。 ②彩の国ロードサポート制度による定期清掃活動への参加を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①年間募金額:6,501円/年 ②のべ19人参加(3回/年実施)	<2030年に向けた指標> ①10,501円/年 ②のべ36人参加(4回/年実施) <取組開始3年後に向けた指標> ①8,000円/年 ②のべ24人参加(4回/年実施)
経済	自動車のEV化が進む中、当社製造の「みがき棒鋼」が精密部品材料として欠かせないものであることから、今後その出荷量を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> 出荷量:26,603トン/年	<2030年に向けた指標> 出荷量:28,731トン/年 <取組開始3年後に向けた指標> 出荷量:27,135トン/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 さいたま市岩槻区上野4-3-10
県内企業等の名称 都市管理サービス株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 高島 豊昭

都市管理サービス株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「社業を通じ社員の豊かな生活と社会の繁栄を目指し地域社会に貢献する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの発展に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、清掃作業車、社用車(バキューム車、パッカー車)の環境配慮型車両化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両75%(9台/12台) ②平均燃費10.1km/L	<2030年に向けた指標> ①100%(12台/12台) ②平均燃費13.5km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①83%(10台/12台) ②平均燃費12.0km/L
社会	出張授業や子供向けイベントへの参加を積極的に行い環境保全に関する啓蒙活動を行う <(現状値)2021年の数値> イベント実施回数:2回/年(学校1回 地域イベント1回)・参加人数30名	<2030年に向けた指標> 5回(学校3回 地域イベント2回)・参加人数50名 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(学校2回 地域イベント1回)・参加人数40名
経済	多様な働き方が可能な環境を整備し、女性や高齢者(65歳以上)の雇用を促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性従業員比率:11%(5人/45人) ②高齢者比率:4%(2人/45人)	<2030年に向けた指標> ①20%(10人/50人) ②16%(8人/50人) <取組開始3年後に向けた指標> ①15%(7人/45人) ②9%(4人/45人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 久喜市本町3-15-36
県内企業等の名称 株式会社彩玉舗道
代表者役職 氏名 代表取締役 中田敏稔

株式会社彩玉舗道 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社彩玉舗道は経営理念である自然の恵みを生かした道創りに基づき行動し、地域発展貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員全員が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	国土交通省3次基準値排出ガス対策型建設機械の導入率を向上させ地球温暖化及び環境汚染を抑止する。 <(現状値)2021年の数値> 3次基準排出ガス対策型建設機械の導入率 30%(3台/10台)	<2030年に向けた指標> 70%(7台/10台) <取組開始3年後に向けた指標> 50%(5台/10台)
社会	埼玉県ロードサポーターに参加し、社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動 1回/年・のべ3人	<2030年に向けた指標> 6回/年・のべ30人 <取組開始3年後に向けた指標> 5回/年 20人
経済	女性の管理職登用や障害者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職の割合16.6%(1人/6人) ②障害者の雇用比率:9.0%(1人/11人)	<2030年に向けた指標> ①50%(3人/6人) ②18%(2人/11人) <取組開始3年後に向けた指標> ①33.3%(2人/6人) ②13.6%(1.5人/11人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 埼玉県北葛飾郡杉戸町堤根4375-1
県内企業等の名称 株式会社 ジャーマンサービス
代表者役職氏名 代表取締役 ルフバクシュダニエル

株式会社 ジャーマンサービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「パンの食文化の国が認めた信頼と堅牢さ、そしてマイスターに優しい機械だからこそ“本物のパン・菓子が作れる」という考えに基づき、パンという食文化を通じて、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動にとりくむことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙の使用枚数:8000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	女性の活躍推進を図るため、女性を積極的に雇用する。 <(現状値)2021年の数値> 女性雇用数:5名/9名	<2030年に向けた指標> 7名 <取組開始3年後に向けた指標> 6名
経済	プレドゥテクノロジー※によって、フードロス削減につながる、環境配慮型商品の販売台数を増加させる。※乳酸菌発酵の力をかりて、パンの老化・カビの発生を抑制し、パンの消費期限をのばす。 <(現状値)2021年の数値> 環境配慮型製品販売台数:10台/年	<2030年に向けた指標> 20台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 行田市樋上272
県内企業等の名称 関東建設興業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 須永一磨

関東建設興業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「“環境・ひと・もの“にやさしく、総合解体業のリーディングカンパニーとして、常に安心・安全で高度な施工技術を提供する」という企業理念のもと、大型重機を中心とした「設備力」、技術陣の高い「対応力」、そしてきめ細かい「営業力」この三位一体のノウハウをベースに、人と環境に配慮した<持続可能なまちづくり>に貢献することでSDGsの目標達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温室効果ガスの排出を出来る限り抑制する建設施工を目指す為、省エネ効果の高い建設機械を導入し、社有車もエコカーに順次切り替える。 <(現状値)2021年の数値> ①2020年燃費基準値重機台数:17台 ②環境対応車保有率:20%(11台/55台) ③社有車平均燃費:14.09km/L	<2030年に向けた指標> ①30台 ②100% ③18.12Km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①25台 ②40% ③15.32Km/L
社会	「一般社団法人 埼玉県子ども食堂ネットワーク」への寄付を通し、社会貢献活動に取り組む団体を支援する <(現状値)2021年の数値> 寄付金額:0円/年間	<2030年に向けた指標> 300,000円/年間 <取組開始3年後に向けた指標> 100,000円/年間
経済	作業員のスキルアップおよび女性従業員の雇用を促進し、働きやすい職場環境づくりに取り組む <(現状値)2021年の数値> ①国家資格取得者延べ人数:38人 ②登録基幹技能者数(新設):0人 ③女性職員数:10人 ※従業員数77人	<2030年に向けた指標> ①46人 ②25人 ③15人 <取組開始3年後に向けた指標> ①41人 ②5人 ③11人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 川口市青木五丁目16番19号
県内企業等の名称 株式会社ささき商事
代表者役職氏名 代表取締役社長 佐々木 一春

株式会社ささき商事

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「『常に考え・提案し・努力する』お客様のニーズに応え、新しい販売・サービスを考え、品質の良い商品を提供します。また、麻雀を健全な大衆娯楽として育て、多くのファン拡大に努め、麻雀を通して社会に貢献できる会社を目指します。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していくものです。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	循環型社会の形成に貢献するため、廃棄予定であった商品の3R(リデュース・リユース・リサイクル)品の取扱件数を増やす。 <2021年の数値> リユース(リサイクル)品数:120台/年(10.4%)	<2030年に向けた指標> 300台/年(26%) <取組開始3年後に向けた指標> 180台/年(16.4%)
社会	人生100年時代の地域社会を支援するため、高齢者の仲間づくり場所を作るとともに、地域貢献活動を行う。 <2021年の数値> ①イベント(大会)開催数:0回/年(延べ0人参加) ②地域の美化活動:1回/年(延べ5人参加)	<2030年に向けた指標> ①開催数4回/年(延べ40人参加) ②4回/年(延べ70人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①開催数2回/年(延べ20人参加) ②2回/年(延べ20人参加)
経済	多様な働き方を実現するため、女性採用を積極的に推進する。 <2021年の数値> 女性雇用数:2人/16人(12.5%)	<2030年に向けた指標> 4人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 越谷市川柳町2-544
県内企業等の名称 株式会社 翔和
代表者役職 氏名 代表取締役 田中 清文

株式会社 翔和

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

主に食品業界で使用するバケットコンベアを製造する当社は、食品加工業や医薬品製造業の生産現場の効率化・省力化に貢献している他、様々な社会貢献「外国人従業員を技術者として育成、台湾の拠点から東南アジアへも輸出」等を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『電気使用量の削減』 生産現場の機器入れ替えや事務所での節電により、会社全体の単位売上げ当たりの電気使用量を減らしていきます。 <2021年度> 売上百万円当たり 336kWh	<2030年に向けた指標> 売上百万円当たり 319kWh(△5%以上) <取組開始3年後に向けた指標> 売上百万円当たり 326kWh(△3%以上)
社会	『災害時の近隣住民への貢献』 災害時に周辺住民に配布するため、災害用に食料等の備蓄を行います。 <2021年度> 災害用備蓄 0食	<2030年に向けた指標> 180食(30人×6日分) <取組開始3年後に向けた指標> 90食(30人×3日分)
経済	『継続的な従業員教育』 5S活動や改善活動について、継続的な従業員教育を行い、売上高の向上を目指す。 <2021年度> ①1年間の延べ受講人数：3人/30人 ②売上高：441百万円	<2030年に向けた指標> ②10人 ②500百万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①6人 ②465百万円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月30 日
住 所 さいたま市大宮区北袋町1-299-3
県内企業等の名称 一般社団法人埼玉県トラック協会
代表者役職氏名 会長 瀬山 豪

一般社団法人埼玉県トラック協会

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

トラック運送業界は、「安全で安心な輸送サービスを提供し続けること」が社会的使命であり、SDGsの理念と同じ方向を目指している。当協会は、安全や安心、環境、労働対策などについて、会員事業者とともに取組を進め、更に会員事業者を支援し運送業界の持続可能性の向上を図る。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「トラックの森づくり」の推進により、都市部及び山間部への植樹、間伐を行う。 また、会員事業者のハイブリッド車等への車両代替を促進するため、助成を行う。 【2021年度の数値】 ①植樹数:1か所/年(20本) ②助成車両台数:75両/年	<2030年に向けた指標> ①3か所/年(30本) ②95両/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2か所/(25本)年 ②85両/年
社会	子供たちを犯罪等から守るため「光るトラック型防犯ブザー」を配布する。また、「交通安全大会」等の啓発活動に取組む。 【2021年の数値】 ①ブザー配布数:新入学児童全員/年(62,321個)②啓発活動実施回数:1回開催/年(のべ500人参加)	<2030年に向けた指標> ①新入学児童全員/年 ②3回/年(のべ650人参加) <取組開始3年後に向けた指標>
経済	職場環境の改善のため「働きやすい職場認証制度」の取得、及び安全性優良事業所認定「Gマーク」の取得を促すことで、労働者の雇用確保及び、輸送の安心・安全な確保を促す。 【2021年の数値】 ①働きやすい職場認証:604者 ②Gマーク:1,669事業所	<2030年に向けた指標> ①700者 ②1,800事業所 <取組開始3年後に向けた指標> ①630者 ②1,700事業所

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 ふじみ野市北野一丁目8番14号
県内企業等の名称 ネクスト環境株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 熊澤 功

ネクスト環境株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は廃棄物一元管理・ビルメンテナンス及び美容院の事業活動を行うことで、地域社会の発展と地球環境を維持、向上させることに貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員のひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:14500枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%減
社会	社会貢献活動として、地域の美化活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ10名参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(のべ3名参加)
経済	多様な働き方の推進として、女性の管理職登用と女性雇用を積極的に進める。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職割合:0%(0人/3人) ②女性雇用数:3人	<2030年に向けた指標> ①50% ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 1日
住 所 比企郡川島町戸守荒神495-1
県内企業等の名称 鈴茂器工株式会社 東京工場
代表者役職氏名 執行役員 生産本部長 金井 俊男

鈴茂器工株式会社 東京工場

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

食を提供する事業者の皆さまとともに、世界の人たちがもっと豊かで多様な食生活を楽しむことができる社会を実現する企業として、スズモグループが掲げる『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』のビジョンのもと、食の切り口から社会課題を解決し、持続可能な社会を実現するソリューションの創造に取り組み、SDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	一般廃棄物および産業廃棄物を適正に管理し、廃プラスチックの排出量を削減する。 <2021年度> 廃プラスチック排出量:130m ³ /年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 3%削減
社会	地域社会と共生・共創し、工場への社会科見学受入れを推進し、未来を担う子供たちへの教育啓蒙に取り組む。 <2021年度> 0件(コロナ禍により一時休止)/年	<2030年に向けた指標> 6件/年(のべ60人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3件/年(のべ30人参加)
経済	多様性への理解とインクルーシブな社内環境を実現するため、働きやすい職場づくりを促進する。 <2021年度> ①年次有給休暇の取得日数(平均):6日/年 ②女性の雇用数 52人(12%) ③障がい者雇用数 3人(1%)	<2030年に向けた指標> ①10日/年 ②82人(20%) ③12人(3%) <取組開始3年後に向けた指標> ①8日/年 ②62人(15%) ③8人(2%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 三郷市大広戸1033番地-1
県内企業等の名称 株式会社甲商
代表者役職氏名 代表取締役 関口 桂一郎

株式会社甲商

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「自然に配慮した事業を展開していく」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護のため、エネルギー使用量と産業廃棄物排出量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:897,282kw/年 ②産業廃棄物排出量:84,392kg/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①5%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①2%削減 ②5%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 事業所周辺の環境美化活動:1回/年(のべ25人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ参加人数75名) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ参加人数50名)
経済	環境対応商品(リサイクル材を使用した部材)の製造数を増加させる。 <(現状値)2021年の数値> 環境対応商品数:1,014トン/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 5%増量 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 2%増量

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 所沢市東狭山ヶ丘1-14-1
県内企業等の名称 藤和建设株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 藤元 弘樹

藤和建设株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「地域に奉仕する」に基づき地域社会の発展に貢献します。居住性、快適性に優れた環境にやさしい高品質な住宅の提供をしていきます。社員一人一人がSDGsを理解し誠実に事業活動に取り組む事によりSDGs開発目標の達成に貢献、サステナブルな社会の実現を目指していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化に努め、コピー用紙を削減する <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:66,900枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年使比 10%削減
社会	地域貢献の一環として、ボランティア活動を実施する <(現状値)2021年の数値> 清掃活動実施回数:50回(のべ200人参加)/年	<2030年に向けた指標> 150回/年(のべ600人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 100回/年(のべ400人参加)
経済	多様な働き方を推進するため、女性が活躍できる環境を整備する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性雇用率:35%(5名/14名) ②女性役職者人数:0名/5名	<2030年に向けた指標> ①50%(7名/14名) ②2名 <取組開始3年後に向けた指標> ①43%(6名/14名) ②1名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 蕨市中央4-22-2
県内企業等の名称 コーヒーベル
代表者役職氏名 代表 加藤 光男

コーヒーベル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

地域社会に根付いた経営を行ってきた喫茶店として、これからも地域の需要動向を的確に把握しながら必要とされるメニュー・サービスを提供していくことで、地域社会の発展に貢献する。また、飲食店として今後は社会的に要求されるHACCPやフードロス問題などにも適切な対応を進めることで、いつでも心地良い空間を味わえる店舗としてのサービス提供を目指し、誠実に事業に取り組み続けることにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	調理の工夫や顧客ニーズを的確に応えていくことで食品ロス(パスタ・パン等)を減らし、陸の豊かさを守っていく。 <(現状値)2021年の数値> 食品ロス発生量:144kg/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減(28.8kg/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減(14.4kg/年)
社会	①社会貢献活動の一環として、社会福祉協議会を通じた寄付活動を行う。 ②地域の音楽イベントやワークショップ開催の折、店舗を会場として無償で提供している。 <(現状値)2021年の数値> ①寄付金額:4,000円/年 ②会場提供:0回/年	<2030年に向けた指標> ①8,000円/年 ②12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5,000円/年 ②6回/年
経済	埼玉県産食材を活用したメニュー開発を継続し、地産地消を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 県産食材活用数:2品目	<2030年に向けた指標> 15品目 <取組開始3年後に向けた指標> 6品目

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 八潮市大字二丁目1010-1
県内企業等の名称 株式会社リノメタル
代表者役職氏名 代表取締役社長 荒金 賢治

株式会社リノメタル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「自分たちの可能性を広げ、金属プレス加工の可能性を広げ、人々がより快適に移動できる未来を支える」という経営理念に基づき、社員ひとりひとりが持続可能な開発目標(SDGs)を意識し当社「未来設計図」の「今年度の目標」として取り組むことにより、SDGsの達成と持続可能な社会の発展に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	産業廃棄物の量を削減すると同時に、ごみ全体のリサイクル率の向上を図る。 <2021年度の数値> ①産業廃棄物の量:10,650kg/年 ②リサイクル率:15.4%	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①10%削減 ②10%向上 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①5%削減 ②5%向上
社会	女性の社会進出を応援するため、女性社員の割合を向上させる。 <2021年度の数値> ①女性社員の割合:17.2% 女性社員数:16人/93人(従業員数) ※2022年3月末時点 ②女性社員の新規雇用数:3人	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①5%アップ ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①2%アップ ②4人
経済	システム化・自動化・業務の効率化を推進することにより、従業員の時間外勤務を削減する。 <2021年度の数値> 時間外勤務数:27.7時間/月平均	<2030年に向けた指標> 2021年比 19時間/月平均(一人あたり) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 25時間/月平均(一人あたり)

*2021年度…2021年4月～2022年3月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年10 月 3 日
住 所 北本市深井3丁目46番地
県内企業等の名称 株式会社ブラウニー
代表者役職氏名 代表取締役 鈴木邦彦

株式会社ブラウニー

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「環境に優しいものづくり」を実践しております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の一環として、紙資源の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 紙資源使用量:1,000枚/年	<2030年に向けた指標> 300枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 800枚/年
社会	社会貢献活動の一環として、近隣地域の清掃活動を実施する <(現状値)2021年の数値> 清掃活動実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 2回/年(のべ2人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年(のべ1人参加)
経済	IHコイルを内蔵した携帯用アプリケーションをアイロンのように当てて接着剤を溶かし、金属や木材、樹脂など幅広い素材を接着したりはがしたりできる携帯型IH加熱装置の販売台数を拡大する。 <(現状値)2021年の数値> 販売台数:10台/年	<2030年に向けた指標> 20台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 さいたま市北区吉野町1-437-12
県内企業等の名称 株式会社アイ・ティー・シー
代表者役職氏名 代表取締役 太田 聡

株式会社アイ・ティー・シー

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念「価値ある企業であり続ける」に基づき、主要事業である電気製品の修理を通したお客様の満足度向上の追求と、製品の単純廃棄を修理事業により削減していく事で地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、紙の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:70,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	社員の社会活動への参加時間を確保・促進するため、超過労働時間を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 平均残業時間:30時間(月平均)	<2030年に向けた指標> 20時間(月平均) <取組開始3年後に向けた指標> 25時間(月平均)
経済	ワークライフバランスの向上により私生活の豊かさや健康的で働きがいのある労働環境を確保するため、年次有給休暇の取得日数上昇を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 平均取得日数:5日(従業員数25人)	<2030年に向けた指標> 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 川越市芳野台2丁目8番地25
県内企業等の名称 ミクロ電子株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 山中 亨

ミクロ電子株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「マイクロ波技術の普及を通じ、信頼される技術と顧客サービスで社会に貢献する」に基づき行動し社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動をに組み組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	金属廃棄物の徹底した分別により鉄・アルミ・ステンレスのリサイクル化を推進する。 <2021年の数値> ①金属リサイクル量:6,720kg/年 ②産業廃棄物量:660kg/年	<2030年に向けた指標> ①8,070kg/年 ②500kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①7,060kg/年 ②600kg/年
社会	地域活動に積極的に参加する。 <2021年の数値> ①地域の清掃活動:年1回(1名参加) ②交通安全キャンペーン:年1回(1名参加) ③地域のイベントへの協賛:25,000円/年	<2030年に向けた指標> ①年1回(5名参加) ②年1回(5名参加) ③40,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年1回(3名参加) ②年1回(3名参加) ③30,000円/年
経済	高効率化による省エネ、CO2削減の代替エネルギーを可能にするマイクロ波装置の販売を増加させ脱炭素社会実現に貢献する。 <2021年の数値> マイクロ波装置販売台数:1台	<2030年に向けた指標> 10台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 5台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 川越市石原町2丁目69番地6号
県内企業等の名称 ハニーシート株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 西村 啓吾

ハニーシート株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「皆に愛され社員が自慢出来る会社を実現します」に基づき行動し持続可能な開発目標(SDGs)の精神を自社の事業活動に取り入れ取り組む事により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネに貢献するため、LEDライト設備の導入をする。 <(現状値)2021年の数値> ①LEDライト:導入率59%(63灯/108灯) ②電気使用量:95,428kwh/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②85,000kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①80% ②90,000kwh/年
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動:0回/年・のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・のべ40人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年・のべ20人参加
経済	多様な働き方推進の一環として、高齢者雇用を積極的に進める。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者(65歳以上)の雇用数:2人/40人(5%)	<2030年に向けた指標> 6人 <取組開始3年後に向けた指標> 4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日 令和4年 10月 4日
住所 川口市江戸1丁目6番34号
県内企業等の名称 有限会社石田電解研磨工業所
代表者役職 氏名 代表取締役 石田 龍司

有限会社石田電解研磨工業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「未知のことに挑戦しながら、進化を続ける」というポリシーに基づき行動し、電解研磨のスペシャリスト集団として、今後の社会を支える産業発展と人材育成を後押しすることで、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標
環境	事業活動における資源や電気使用量の削減に努めること で、環境負荷低減に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①梱包資材量:3kg/年 ②電気使用量(自社太陽光パネル発電量除く): 180,000kw/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①50%削減 ②20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①20%削減 ②10%削減
社会	社会貢献活動の一環として、児童の登下校時における 見守り活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 登下校の見守り件数:12回/年	<2030年に向けた指標> 36回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 24回/年
経済	ものづくりの基礎である研磨技術を発展させることに より、あらゆる業界の発展に寄与する。 <(現状値)2021年の数値> ①工場への設備投資額:150万円/年 ②地域内の見込取引先数:200社	<2030年に向けた指標> ①2021年比 20%増額 ②350社 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 5%増額 ②250社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 埼玉県さいたま市岩槻区真福寺1083
県内企業等の名称 令和防災
代表者役職氏名 代表 石垣文隆

令和防災

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人に優しく、環境にも優しい」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、不要な出張、訪問を避けテレワーク行い、ガソリン使用量を低減する。 <(現状値)2021年の数値> ガソリン使用量:100L/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%削減
社会	多様な働き方を推進するため、女性と外国人の雇用を積極的に行う。 <(現状値)2021年の数値> ①女性従業員数:0名 ②外国人従業員数:0名	<2030年に向けた指標> ①3人 ②2人 <取組開始3年後に向けた指標> ①1人 ②1人
経済	市町村における環境保全事業活動として、地域における草刈りを実施する。 <(現状値)2021年の数値> 草刈り実施件数:0回/年	<2030年に向けた指標> 10回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日

住 所 白岡市小久喜938-12

県内企業等の名称 医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院

代表者役職氏名 院長 橋本 視法

医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当院の理念「安全で確実なわかりやすい医療」をもとに、病気を抱えながらも地域で生活を続けられるようサポートする生活支援型医療を提供することにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	両面印刷や資料の電子化を図り、コピー用紙の使用量削減を行う。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:2,797,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 15%削減(2,377,875枚/年) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%削減(2,657,625枚/年)
社会	地域住民や医療施設等への講演会や研修会、予防教室など、地域の健康水準を高める活動を継続的に行う。 <(現状値)2021年の数値> 地域の健康水準を高める活動回数:1回/年(参加人数10人)	<2030年に向けた指標> 10回/年(参加人数120人) <取組開始3年後に向けた指標> 5回/年(参加人数50人)
経済	医療関係職種の人材育成と、職員の働きがい向上のため、時間外労働の削減と有給休暇の取得促進を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①厚生労働大臣指定講習会受講修了者:0名 ②平均時間外労働時間:47.3時間/年 ③有給休暇取得平均日数:12.3日/年	<2030年に向けた指標> ①20名 ②2021年比 10%削減 ③15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②2021年比 5%削減 ③14日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 10 月 4 日
住 所 埼玉県比企郡川島町平沼269
県内企業等の名称 有限会社クレヨン
代表者役職氏名 代表取締役 吉田 浩明

有限会社クレヨン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の企業理念である「親切、丁寧」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量の見える化を行い、節電に取り組んでいる。 <(現状値)2021年の数値> 電気使用量:14,153kWh/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 3%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を実施している。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動実施回数:年2回/延べ16人	<2030年に向けた指標> 年5回/延べ40人 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回/延べ24人
経済	高齢者(65歳以上)の雇用を積極的に推進していく。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者雇用数:2人/8人(25%)	<2030年に向けた指標> 4人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 越谷市七左町4-113-1
県内企業等の名称 仲吉商事株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 屋田 高路

仲吉商事株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「本質を見極め革新を楽しむ」に基づき行動し、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指す。環境に配慮した資材を利用した「ものづくり(商品開発)」を通じて社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	太陽光発電パネルの追加設置等、再生可能エネルギーの更なる利用促進を行う (2021年現在実績) ①太陽光発電量:59,624.8kw/年 ②電力使用量:66,000kw/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 ①15%増加 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 ①5%増加 ②5%削減
社会	社会貢献活動の一環として、子ども食堂への食器類等の寄付を行う (2021年現在実績) 食器類の寄付金額:0円相当/年	<2030年に向けた指標> 10万円相当/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3万円相当/年
経済	事業規模拡大の一環として、国産木材を利用した製品の開発及び量産化・輸出の事業化を進める。 (2021年現在実績) 総売上高に占める売上割合:0%	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 埼玉県川口市安行領根岸951
県内企業等の名称 株式会社アペレ
代表者役職氏名 代表取締役社長 柏田 満

株式会社アペレ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

創業者の経営理念である「信頼、希望、愛」を基に、社内外の利害関係者を互いに信頼し、弛まぬ希望と隣人愛を忘れずに、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	PC等で作成した文書をPCやタブレット端末を利用することによって、印刷を最小限にとどめ、社内の紙の使用料を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:44,000枚/年	<2030年に向けた指標> 22,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 35,000枚/年
社会	従業員の働きがい向上のため、社員の有給休暇取得を促進する。 <(現状値)2021年の数値> 有給休暇取得平均日数:10日/年	<2030年に向けた指標> 20日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15日/年
経済	多様な働き方促進の一環として、高齢者雇用(65歳以上)の人数を増やし、高齢者の活躍の場を広げる。 <(現状値)2021年の数値> 65歳以上の従業員数:2人	<2030年に向けた指標> 6人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 埼玉県越谷市弥生町2-16 弥生ビル2F
県内企業等の名称 TOSYO株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 中川 貴文

TOSYO株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「誇れる日本企業を創造する」に基づき、地域社会の発展に貢献します。当社が展開する「1点からグッズ制作ができる」というサービスは「必要なものだけつくり、無駄なものをつくらない」という在庫ゼロに向けた取組です。その取組は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する (2021年の数値) コピー用紙資料枚数:78,519枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%削減
社会	働き方改革の推進を推進し、所定労働時間の短縮と年次有給休暇の推進を行う (2021年の数値) ①有給休暇:取得率76% ②有給休暇平均取得日数:7.8日/年	<2030年に向けた指標> ①取得率90% ②平均取得日数9日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①取得率80% ②平均取得日数8日/年
経済	無在庫・1個からグッズ制作ができる体制を構築し、取引先の拡大を図る。 (現状値)2021年の数値> 取引先数:82社	<2030年に向けた指標> 100社 <取組開始3年後に向けた指標> 90社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年10月4日

住 所 埼玉県戸田市本町5-13-25ダイヤモンドビル1F

県内企業等の名称 株式会社フロンティアキッズ

代表者役職 氏名 代表取締役 湯地浩一郎

株式会社フロンティアキッズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人は保育理念として掲げる「子ども一人ひとりの想ったこと、感じたことを尊重し、未来に生きていく力を育み自分のまわりのすべてのものに心の目を向けることができ、自分の存在が大切だと思える人に育てる。」という考え方に沿ってSDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	3～5歳児の園と家庭との連絡帳をICT化することにより、紙の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①ICT化率:10% ②幼児連絡帳使用冊数:340冊/年	<2030年に向けた指標> ①50% ②170冊/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②238冊/年
社会	社会貢献活動の一環としてゴミ拾い活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> ゴミ拾い活動実施回数:1回/年 のべ55人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年 のべ660人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年 のべ165人参加
経済	働きやすい職場づくりの一環として、年次有給休暇の取得を促進する。 <(現状値)2021年の数値> 有給休暇取得平均日数:5日/年 (職員数281名)	<2030年に向けた指標> 8日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日 令和 4年10月 4日
住所 埼玉県春日部市南中曽根442-2.2-103
県内企業等の名称 リフォームのシンミ
代表者役職 氏名 代表 親見 純也

リフォームのシンミ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は起業してから「まごころ親身な対応」を徹底しており、地元密着のリフォーム業者として地元社会の発展に貢献してきました。また地元ボランティア活動にも取り組んでおり、当社の思考は「持続可能な開発目標(SDGs)」と同じ方向を目指すものであります。これからも事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標
環境	電子化等によって、コピー用紙の使用枚数の削減を図る <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:5,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	地域社会貢献のためひとり親家庭に食品を配布するなどのボランティア活動に取り組む <(現状値)2021年の数値> 活動回数:5回/年(のべ10人参加)	<2030年に向けた指標> 15回/年(のべ30人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 10回/年(のべ20人参加)
経済	地域活性化のため、地域の事業者・顧客との取引を増やす。 <(現状値)2021年の数値> 事業者・顧客との取引数:30件/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%増 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 6%増

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 ふじみ野市大原1-5-3
県内企業等の名称 株式会社 中原工業
代表者役職氏名 代表取締役 中原郁夫

株式会社 中原工業

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社では実績・技術・顧客の満足度を限りなく向上させることを念頭に、SDGsを通じて「地球を永遠に残す」ことをテーマに社員が一丸となって取り組むとともに、地域とともに歩むことで、SDGsの目標達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の算定を定期的に行い、従業員への意識付け、社内喚起や省エネ設備への切り替え等を通し、脱炭素経営の取組みを推進する。 <(現状値)2021年の数値> CO2排出量:179.8t	<2030年に向けた指標> CO2排出量の削減 3% (2021年比) <取組開始3年後に向けた指標> CO2排出量の削減 1% (2021年比)
社会	埼玉県内の福祉施設(財団法人けやきの会等)への寄付を通し社会福祉活動に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 120,000円/年間	<2030年に向けた指標> 200,000円/年間 <取組開始3年後に向けた指標> 150,000円/年間
経済	資格取得を奨励し、社員のスキルアップに取り組み売り上げを向上させる ①国家資格取得者延べ人数:46名 ②売上高	<2030年に向けた指標> ①国家資格取得者延べ人数:54名 ②17%UP <取組開始3年後に向けた指標> ①国家資格取得者延べ人数:49名 ②6%UP

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月5日
住 所 埼玉県草加市高砂1丁目7番7号
県内企業等の名称 司法書士法人大久保事務所
代表者役職氏名 代表社員 大久保啓介

司法書士法人大久保事務所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

地域の社会福祉に貢献する事務所を目指します。
介護・医療、その他福祉に関する様々な相談に対応できる専門知識と能力を向上させ、かつ信頼関係を構築するために、常に努力することをを経営理念として掲げています。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ目標を目指すものであり、誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化に取組みコピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:2,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10% 削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5% 削減
社会	地域の福祉に貢献するため、地域住民・地元企業を対象とした後見制度や信託といった財産管路に関するセミナーの開催。 <(現状値)2021年の数値> セミナー開催件数:1件(のべ参加者数10名)	<2030年に向けた指標> 10件(のべ参加者数100名) <取組開始3年後に向けた指標> 5件(のべ参加者数50名)
経済	女性雇用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性の雇用人数:2人/6人(33%) ②高齢者(65歳以上)の雇用人数:0人/6人(0%)	<2030年に向けた指標> ①4人 ②2人 <取組開始3年後に向けた指標> ①3人 ②1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 さいたま市桜区在家22-31
県内企業等の名称 株式会社 クサガヤ測器
代表者役職氏名 代表取締役 草谷 由香

株式会社 クサガヤ測器

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「1つの出会いに無限の価値を」に基づき行動し、お客様との快適な取引に取り組んでいる。他社との取引をより快適にしていくために持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みを加え、より良い取引を行っていくことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、印刷物の削減を行う。 <(現状値)2021年の数値> 印刷枚数:5968枚/枚	<2030年に向けた指標> 2021年度比 60%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年度比 53%減
社会	社会貢献活動の一環として、周辺地域の美化活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 3回/年(のべ12人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年(のべ4人参加)
経済	IT 導入により経理作業時間を削減し、業務の効率化を図ることで時間外労働時間数を削減し、社員のQOL向上を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①平均経理作業時間:50時間/月 ②平均時間外労働時間:20時間/月	<2030年に向けた指標> ①25時間/月 ②3時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①40時間/月 ②10時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月4日

住 所 熊谷市成沢1195

県内企業等の名称 株式会社ケーエムエフ 熊谷工場

代表者役職 氏名 代表取締役会長 小島 浩光

株式会社ケーエムエフ 熊谷工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は建設業界で使用するプレキャスト型枠のリーディングカンパニーとして世界のインフラ構築を支えている他、様々な社会貢献「外国人従業員を技術者として採用・育成、環境に配慮した工場の建設」等を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『紙の使用量削減』 生産や事務処理の工程を工夫する他、電子化を進めることで紙の使用料を削減する。 <2021年度> コピー用紙の使用枚数 240,000枚/年	<2030年に向けた指標> 96,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 192,000枚/年
社会	『高度外国人材の受け入れ』 拠点のあるインドネシアをはじめ、多くの国から高度外国人材(工学系大卒相当以上)を社員として採用する。 <2021年度> 高度外国人材の雇用 1名/年	<2030年に向けた指標> 3名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2名/年
経済	『継続的な従業員教育』 技術力に応じて設定している、社内での資格認定制度を制定・拡充し、生産効率を向上させる。 <2021年度> ①資格保有者数:0人 ②一人当たりの生産額(2021年=100%)	<2030年に向けた指標> ①120人 ②2021年比 19%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①30人 ②2021年比 9%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 加須市土手2-5-41
県内企業等の名称 こぐれ建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 小暮一男

こぐれ建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業以来、埼玉県公共工事の施工に携わり、多くの社会インフラ整備を手掛けてまいりました。今後も変わらず地域の暮らしや未来をよりよくするため、事業活動、社員一人ひとりの行動を通じて持続可能な開発目標(SDGs)の達成に取組み、埼玉県SDGs達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から再生可能エネルギーの創出を行う。 <(現状値)2021年の数値> 太陽光発電量:0kw/年	<2030年に向けた指標> 20,000kw/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12,000kw/年
社会	彩の国ロードサポート、川の国応援団、加須市環境美化活動といった、社会貢献活動に積極的に参加する。 <(現状値)2021年の数値> 社会貢献活動の参加数:12回/年(のべ84名参加)	<2030年に向けた指標> 20回/年(のべ140名参加) <取組開始3年後に向けた指標> 16回/年(のべ112名参加)
経済	誰もが輝ける職場づくりの一環として、高齢者雇用、女性技術者育成を促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性技術者数:1名/3名 ②高齢者(65歳以上)従業員数:1名/12名	<2030年に向けた指標> ①4名 ②3名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 蕨市南町3-8-14
県内企業等の名称 有限会社小田島商店
代表者役職氏名 代表取締役 小田嶋 均

有限会社小田島商店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「安心・安全なお米を地域のお客様に届け、手軽に美味しくお米を食べられる環境を支える」という経営理念に基づき行動し、SDGsの達成に貢献していく。誠実に事業活動に取り組むことで、地域の方の健康的な生活に寄与するとともに、国内米産業の持続的発展、伝統的食文化の持続、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	クラフト紙製の米袋を積極的に推進、米袋の利用者数を増やし、リユースに取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①リユース米袋を活用する顧客比率:30% (27人/90人) ②クラフト製の米袋使用数:720枚	<2030年に向けた指標> ①50% ②360枚減 <取組開始3年後に向けた指標> ①40% ②288枚減
社会	蕨市内の子ども達を支援するため、子ども食堂へお米を無償提供する。 <(現状値)2021年の数値> 子ども食堂への無償提供 0kg/年	<2030年に向けた指標> 360kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 180kg/年
経済	取引産地を増やし、一般の流通に乗らないような品種の米を取扱・販売することで、取扱量を向上する。 <(現状値)2021年の数値> ①取引産地数:13都道府県 ②取扱量:780kg	<2030年に向けた指標> ①20都道府県 ②1200kg <取組開始3年後に向けた指標> ①14都道府県 ②840kg

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日

住 所 所沢市下富840

県内企業等の名称 シチズンマシナリー株式会社所沢事業所

代表者役職氏名 所長 露崎 梅夫

シチズンマシナリー株式会社所沢事業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念のもと、地域社会や世界の人々の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	気候変動への対応と循環型社会への貢献として省エネや再エネの利用を行い、エネルギー量の削減を図る。 <(現状値)2018年の数値> CO ₂ 排出量※:183,932t ※自社の事業活動により排出される温室効果ガス(Scope1,2)の合計値	<2030年に向けた指標> 2018年度比 50.4%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2018年度比 29.4%削減
社会	女性の社会進出を応援し、誰もが生き生きと活躍できる社会の実現を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 女性従業員数(正社員):10人/106人(9.4%)	<2030年に向けた指標> 30人(30%) <取組開始3年後に向けた指標> 12人(12%)
経済	持続可能な経営により、世界の産業に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 売上高:810億円	<2030年に向けた指標> 1,000億円 <取組開始3年後に向けた指標> 860億円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 埼玉県川口市芝3-2-3
県内企業等の名称 株式会社 イビサ
代表者役職氏名 代表取締役 吉田 博英

株式会社 イビサ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客様が第一、お客様との永いおつきあい」に基づき、SDGsの理念に沿った商品の提供、アフターサービスの充実を図るとともに、社員一人ひとりが真摯に主体性をもって事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	販促媒体のデジタル化により、紙ベースのDM送付量を削減する。 <2021年度実績> DM送付枚数:24万枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%削減(12万枚削減) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 30%削減(7万2千枚削減)
社会	社会貢献活動の推進として、近隣の子ども向けにモノづくり体験イベントを開催し、モノづくりの楽しさにふれてもらう <2021年度実績> イベント開催数:0回/年 (コロナ感染予防対策のため未開催)	<2030年に向けた指標> 5回/年(のべ70人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ50人参加)
経済	(日本鞆ハンドバッグ協会主催)鞆ハンドバッグ小物技術認定試験の合格者を増やし、良品の安定供給を図り、販売額を向上させる。 <2021年度実績> ①2級合格者:1名(累計) ②3級合格者:0名(累計)	<2030年に向けた指標> ①5名 ②15名 ・2021年度売上額実績の10%増 <取組開始3年後に向けた指標> ①2名 ②5名 ・2021年度売上額実績の3%増

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年10月5日
住 所 朝霞市下内間木52-1
県内企業等の名称 株式会社 タテノ
代表者役職氏名 代表取締役 立野由紀子

株式会社 タテノ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は超硬合金を使用した、切削工具、チップ、ホルダー、耐磨耗製品やブレードなど、自動車産業や航空機産業、精密機械産業に欠かせない工具を製造しております。不具合品をなくし、好品質な製品の提供に努め、環境負荷の低減に取組む考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取組むことより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	『不具合品の削減』『ピーク電力の抑制』 廃棄物の削減や消費電力の削減を通して環境負荷の低減に取組む。 <(現状値)2021年の数値> ①不具合品による廃棄物量:約85kg ②使用電力量:850,928kwh/年	<2030年に向けた指標> ①2021年比 10%削減 ②810,000kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 5%削減 ②830,000kwh/年
社会	『地域と共に生き、地域から必要とされる会社を目指す』 地域の学校からの職場体験等の受入を行い、社会貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 職場体験等の受入数:0名(0団体)	<2030年に向けた指標> 40名(4団体) <取組開始3年後に向けた指標> 10名(2団体)
経済	『高品質な製品の提供と、安全性確保に努め、従業員が長く勤めたい会社を目指す』 教育研修の充実化により資格取得を推進することにより、売上額の向上を目指します。 <(現状値)2021年の数値> ①1人当たり取得資格数:3.3件(累計280件) ②売上額:620百万円	<2030年に向けた指標> ①4件(累計340件) ②700百万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①3.5件(累計300件) ②640百万円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 11月 24日
住 所 越谷市流通団地4丁目1番地4
県内企業等の名称 吉川自動車運送株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 本間 秀一

吉川自動車運送株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「社員自身の自己実現と社員の家族の幸せを実現する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組みることにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ドライバーのエコドライブ教育を実施することで、環境に考慮した運転技術を向上させ、燃費の改善に取り組む。 <2021年度実績> 社全体の平均燃費:5.94ℓ/km	<2030年に向けた指標> 平均燃費:7.00ℓ/km <取組開始3年後に向けた指標> 平均燃費:6.50ℓ/km
社会	有給取得を推奨し、仕事以外の時間を作ることで、個々人が働き方について考え、学び、行動する環境を構築し、社員が次のステップアップに向けて成果を出し、世の中に貢献する。 <2021年度実績> 有給取得平均取得日数:9日/年	<2030年に向けた指標> 13日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 11日/年
経済	家庭では落とせない汚れもキレイにする品質で、且つ環境にやさしい洗剤を使用するハウスクリーニング・家事代行・不用品回収の『しらこぼとホームサービス』の受注件数を今後伸ばしていく <2021年度実績> 受注件数:10件/年	<2030年に向けた指標> 受注件数:15件/年(2021年比50%アップ) <取組開始3年後に向けた指標> 受注件数:12件/年(2021年比20%アップ)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10 月 5 日
住 所 上尾市浅間台3-12-5
県内企業等の名称 株式会社坂建
代表者役職氏名 代表取締役 坂巻 志朗

株式会社坂建

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、創業以来「地域密着・地域貢献」を理念にインフラ整備・公共事業を主に事業活動を行ってきました。安全第一を最優先事項に上げ、品質事故及び工程の延滞のしないよう努力してまいりました。今後は、持続可能な社会を優先に地球環境にも配慮した事業活動に取り組みることにより、SDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、コピー用紙の使用枚数の削減する <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:5000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	花火大会等地域のイベントを協賛して積極的に推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①2回/年(のべ参加人数10名) ②協賛額:20000円/年(協賛件数2件)	<2030年に向けた指標> ①4回/年(のべ参加人数20名) ②40000円/年(4件) <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年(のべ参加人数15名) ②30000円/年(3件)
経済	多様な働き方を推進するため、女性や高齢者の雇用を促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性従業員数:1人/10人 ②高齢者従業員数:1人/10人	<2030年に向けた指標> ①5人 ②3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①3人 ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年10 月 5 日

住 所 埼玉県熊谷市銀座7丁目12番地

県内企業等の名称 石井建設株式会社

代表者役職氏名 代表取締役 石井典男

石井建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

環境法令・規則を遵守し、環境の創造・保全及び汚染防止に努力し、資源を有効活用し、且つ再利用する循環型経済社会実現に努力する。又品質向上の為の効率的手段を模索し、良好な成果品を生み出すよう誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両の更新をより促進することによって、使用燃料の削減に取り組む <現状値(2021年)> ①環境配慮型車両導入率:50%(5台/10台) ②ガソリン使用量:8,443L/年	<2030年に向けた指標> ①70% ②7,000L/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①60% ②7,600L/年
社会	社会貢献活動の推進として、美化活動や寄付活動を実施する。 <現状値(2021年)> ①街の美化活動:年4回(のべ8人参加) ②公益団体等への寄付:10万円/年	<2030年に向けた指標> ①年4回(のべ16人参加) ②12万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年4回(のべ12人参加) ②11万円/年
経済	高齢者や女性の雇用を促進し、多様な働き方を推進する <現状値(2021年)> ①高齢者(65歳)従業員数:7人/16人 ②女性従業員数:4人/15人	<2030年に向けた指標> ①9人 ②4人 <取組開始3年後に向けた指標> ①8人 ②4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 川口市赤井4-17-16-1F
県内企業等の名称 横川建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 横川 精一

横川建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「解体用足場の専門プロフェッショナルとして、地域NO.1を目指す」という考えに基づき、当社スタッフが丸となりお客様のご要望に十分にお応えするために知識の取得と技術の向上に努める。上記の企業理念は持続可能な開発目標と同じ考えを持っている。従業員一人一人が人間作りを通じてお客様とのコミュニケーションを第一にし、心から喜ばれる会社へ発展することによりSDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	図面や請求書等を電子化することで、ペーパーレス化を推進する。 <2021年の数値> コピー用紙使用量:18,000枚	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 25%削減
社会	IT導入によって作業効率を上げ、時間外労働時間を削減する。 <2021年の数値> 一人当たりの平均時間外労働時間:10時間/月 (10時間×12人=120時間)	<2030年に向けた指標> 5時間/月 (5時間×12人=60時間) <取組開始3年後に向けた指標> 7時間/月 (7時間×12人=84時間)
経済	外国技能実習生の雇用を推進し、多様な人材が働ける環境づくりを行う <2021年の数値> 外国技能実習生数:3人/12人	<2030年に向けた指標> 6人 <取組開始3年後に向けた指標> 4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 入間郡三芳町北永井501番地5
県内企業等の名称 有限会社 小幡土建工業
代表者役職氏名 代表取締役 小幡 克也

有限会社 小幡土建工業

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である、『1.我々は人の力、技術の力、学びの力を集結して日々の暮らしに役立つ優良工事を施工する。2.我々は創業以来の伝統である「挑戦と創造の心」を大切に、事業の持続的発展に努める 3.我々は企業を支えるすべての人々に深く感謝し誠意と相互の信頼をもって共栄を図る。』に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な、開発目標と同じ方向を指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電力使用量を削減するとともに、照明のLED化を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:11802kw/年 ②LED照明利用率: 80%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 30%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 15%削減 ②90%
社会	社員参加型の地域伝統継承活動である祭礼時、山車の運行を支える職方の活動を推進するとともに、緑化推進活動を支援する。 <(現状値)2021年の数値> ①祭礼実施回数:0回/年(のべ5人参加) ②三芳町緑化推進活動への寄附:0円/年	<2030年に向けた指標> ①1回/年(のべ9人参加) ②5万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年(のべ7人参加) ②2.5万円/年
経済	女性の雇用や外国人技能実習生の雇用を積極的に進め、ユニバーサルな働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性従業員数:1人/3人 ②外国人技能実習生の雇用人数:0人/3人	<2030年に向けた指標> ①3人 ②2人 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人 ②1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 さいたま市浦和区前地3-14-12
県内企業等の名称 スミダ工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 半田 正一

スミダ工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、社是「もっともよく奉仕するもの、最も良く報われる」に基づき、地域社会の発展に貢献します。国際目標「SDGs17目標と196のターゲット」を見据えて、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取組み、社会の包括的な成長に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社有車の環境対応車導入(ハイブリット車)を促進する。 <2021年の数値> ①導入率:28.5% (2台/7台中) ②1台当たりの平均燃費10.45km/L	<2030年に向けた指標> ①導入率:60% ②13km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①導入率:40% ②11.5km/L
社会	社会貢献活動に積極的に参加する。 <2021年の数値> ①「彩の国ロードサポート」参加回数:12回/年(延べ参加人数 90名) ②「川の国応援団」参加回数:2回/年(延べ参加人数 12名)	<2030年に向けた指標> ①12回/年(延べ参加人数 120名) ②2回/年(延べ人数 20名) <取組開始3年後に向けた指標> ①12回/年(延べ参加人数 100名) ②2回/年(延べ人数 16名)
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりとして、シニア活躍、女性活躍を推進する。 <2021年の数値> ①高齢者(60歳以上)雇用数:8名/43名(18.6%) ②女性社員雇用数:5名/43名(11.6%)	<2030年に向けた指標> ①10名 ②7名 <取組開始3年後に向けた指標> ①9名 ②6名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 三郷市彦川戸1-25-2
県内企業等の名称 東部建材協同試験所株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 篠宮尉哲

東部建材協同試験所株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける(「Tier N」から「Tier N+1」へ)ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指し、環境、社会、経済活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:86,400枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 50%削減
社会	社会貢献活動として、ボランティア活動と社会福祉協議会への寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①ロードサポーター活動:年1回(10人参加) ②社会福祉協議会への寄付:10,000円/年	<2030年に向けた指標> ①年4回(のべ40人参加) ②15,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年2回(のべ20人参加) ②12,000円/年
経済	オープンイノベーションを活用して、コンクリートに関する新規事業創出に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> ①イノベーション研究開発費:1,600,000円 ②新規事業創出数:1件	<2030年に向けた指標> ①2021年比 10%増 ②3件 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 5%増 ②2件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月5日
住 所 埼玉県川越市下小坂458番地4
県内企業等の名称 三光建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 栗原 雄一

三光建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

三光建設株式会社の企業理念である「自然の摂理にのっとり心のこもった製品・サービスをお届けすることでお客様の持続的な安心を守り続ける。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。建設という仕事は50年、100年と続くお仕事であり、お客様や地域の方々と次世代に渡る永いお付き合いです。このことから環境保全や災害に強い街づくりに積極的に取り組んで参ります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが主体的に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内のペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用削減に取り組む。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:210,000枚/年	<2030年に向けた指標> 160,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 190,000枚/年
社会	会社及び各現場周辺の一斉清掃に取り組み地域の美化に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動実施回数:50回/年(延べ人数200名)	<2030年に向けた指標> 50回/年(延べ人数 400名) <取組開始3年後に向けた指標> 50回/年(延べ人数 300名)
経済	多様な働き方推進として、定年後の再雇用率の向上を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 60歳以上の再雇用者数:4名	<2030年に向けた指標> 8名 <取組開始3年後に向けた指標> 5名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 さいたま市大宮区土手町1丁目213番地1
県内企業等の名称 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団
代表者役職氏名 理事長 荒井 康博

社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちの経営理念「私たちは、だれもがその人らしい生活を送れ、ともに支えあう、豊かな社会づくりに貢献します。」この経営理念そのものが、だれ一人取り残さない持続可能な世界を築く、SDGsの理念に合致しています。私たちが取り組んでいる事業そのものがSDGsの取組といえます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	節電等の実施により、電気使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 電気使用量:3,523,906kWh	<2030年に向けた指標> 2021年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 2%削減
社会	埼玉県ケアラー支援宣言賛同事業者として、ケアラー支援の啓発活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 啓発事業の実施数:0回(準備期間)	<2030年に向けた指標> 3回(のべ15人参加)/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2回(のべ10人参加)/年
経済	ワークライフバランスの実現できる職場づくりを推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①男性の育児休業取得人数:0人 ②時間外勤務の削減:16,228時間 (1人あたり約45.6時間)	<2030年に向けた指標> ①2人/年 ②2021年比 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①1人/年 ②2021年比 30%削減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 5日
住 所 川口市領家2-22-12
県内企業等の名称 株式会社フジ
代表者役職氏名 代表取締役 北川巡哉

株式会社フジ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「仕事とは感謝の心を忘れず 自分のために 家族のために。それが会社のためになり やがて 社会のためになる。」の考え方にに基づき、社員一人ひとりがSDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 電気使用量:942,147KW/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%削減
社会	地域社会への貢献として、地域清掃活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 地域清掃活動参加回数:0回/参加人数0人	<2030年に向けた指標> 5回/年 参加人数10人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 参加人数4人
経済	高齢者(60歳以上)雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者雇用数:10人/46人(26%)	<2030年に向けた指標> 15人 <取組開始3年後に向けた指標> 12人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日

住 所 春日部市上蛭田572番地1 コージーハウス開根104

県内企業等の名称 特定非営利活動法人 国際障がい者活躍社会創造協会

代表者役職 氏名 代表理事 山口 和宏

特定非営利活動法人 国際障がい者活躍社会創造協会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

障がい者と高齢者、健常者が分け隔てなく同じように社会参加して活動できる基盤を整えていく。地域社会での共生への転換を目指し、子供、女性、高齢者、障がい者などの社会的弱者と言われる方たちを保護・隔離・排除するのではなく、みんな普通の生活できるようにする。
障がい者自らが、自己の確立ができる環境を整え、自分の人生を選択して生きることができるよう、もっと優しい日本、誰もが自分の人生が選択できる社会をつくることにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化・電子化・オンライン化を推進し、コピー用紙の使用数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙の使用枚数:1,000枚/年	<2030年に向けた指標> 100枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 500枚/年
社会	ポッチャなどのスポーツイベントや地域と学生の交流事業などを企画・推進する。 <(現状値)2021年の数値> イベントを企画・実施:10回/年(のべ300人参加)	<2030年に向けた指標> 20回/年(のべ1000人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年(のべ500人参加)
経済	障がい者雇用を積極的に進める企業・団体を増やし、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①企業への障がい者の紹介人数:2人/累計 ②障がい者雇用率達成企業:0社/累計	<2030年に向けた指標> ①100人/累計 ②50社/累計 (現状値+100人) (現状値+50社) <取組開始3年後に向けた指標> ①50人/累計 ②5社/累計 (現状値+50人) (現状値+5社)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 入間市扇町屋5-6-14-1
県内企業等の名称 株式会社ホレスト
代表者役職氏名 代表取締役社長 林 利浩

株式会社ホレスト

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念の中にもある『事業を通じて日々感謝し、日々学び、日々成長して自分と家族を「幸せ」にする』をもとに社員一丸となり地域社会の発展のために貢献する。また、持続可能な開発目標(SDGs)の達成のために行動することで当社に関わるすべての人を幸せにする。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業所と車庫の照明をLED化することにより、エネルギー量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①LED化率:20% ②使用電力量:10,000kwh/年	<2030年に向けた指標> ①50% ②8,000kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②9,000kwh/年
社会	女性ドライバーを増やし、女性活躍の推進を図る。 <(現状値)2021年の数値> 女性ドライバー:2人	<2030年に向けた指標> 11人 <取組開始3年後に向けた指標> 5人
経済	社員のワークライフバランス推進の一環として、時間外労働の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> 一人当たりの平均時間外労働時間:200時間/年	<2030年に向けた指標> 150時間/年 <取組開始3年後に向けた指標> 180時間/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年10月 6日
住 所 川口市大字西新井宿1374番地
県内企業等の名称 土リサイクルセンター株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 蛭田 裕也

土リサイクルセンター株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は環境経営理念である「未来ある環境づくりを」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。社員ひとりひとりが環境問題を考え就労することで、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	混合廃棄物を適切に分類することにより、廃棄物の再資源化を促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①混合廃棄物発生量:240m ³ /年 ②再資源化率:10%(24m ³ /240m ³)	<2030年に向けた指標> ①2021年比 5%削減(228.6m ³) ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 2%削減(235.3m ³) ②20%
社会	社会貢献活動の一環として、地域の清掃活動を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 清掃活動実施回数:3回/年(のべ9人参加)	<2030年に向けた指標> 10回/年(のべ30人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年(のべ18人参加)
経済	森林保全につながるため、従来型よりもCO2削減効果のある埋戻し用砂といった、環境配慮型商品の販売を積極的に進めていく。 <(現状値)2021年の数値> 環境配慮型製品販売量:10m ³ /年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%アップ(15m ³ /年) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%アップ(12m ³ /年)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 埼玉県白岡市彦兵衛128-4
県内企業等の名称 株式会社木下建設
代表者役職氏名 代表取締役社長 木下 募

株式会社木下建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念でもある『当社の質の高い施工品質を提供することにより顧客の満足と信頼を獲得し、同時に社業を発展させ地域社会に貢献する』。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが事業活動を確実に取り組み、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務車両のガソリン使用量を抑え、CO2排出量を削減する。 <2021年の数値> CO2排出量:38.3t-CO2	<2030年に向けた指標> 34.4t-CO2 (2021年比 10%削減) <取組開始3年後に向けた指標> 37.1t-CO2 (2021年比 3%削減)
社会	ロードサポート及びリバーサポートへの参加を継続的に実施する。 <2021年の数値> 社会貢献活動への参加回数:年2回(延べ人数15人)	<2030年に向けた指標> 年4回(延べ人数50人) <取組開始3年後に向けた指標> 年3回(延べ人数35人)
経済	建設DXの取組を積極的に行い、高水準で安定した施工を実現する。 <2021年の数値> ICT技術を活用した工事比率:30%(6件/20件)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月6日
住 所 川口市江戸1-16-52
県内企業等の名称 株式会社富士土木興業
代表者役職氏名 代表取締役 永沼義隆

株式会社富士土木興業

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「豊かな心、都市づくり」をテーマに地域社会に密着した土木建設会社として、人と自然に優しい環境を保ちながらエンドユーザーが満足できる製品を提供することが、これからの建設業に求められる重要課題であると考え、質の高い成果の提供と環境配慮活動を実践していき、持続可能な社会の実現を目指して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化を推進し、電力使用量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①電力使用量:7,211kw/年 ②LED化率:30%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 15%減 ②70% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 5%減 ②50%
社会	社会貢献活動の推進として、地域活動への寄付を行う <(現状値)2021年の数値> 地域活動への寄付:10万円/年	<2030年に向けた指標> 50万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 30万円/年
経済	働き甲斐のある職場環境の実現を目指す。 <(現状値)2021年の数値> ①有給休暇取得率:10% ②有給休暇平均取得日数:6日/年	<2030年に向けた指標> ①30% ②10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 川越市大中居585-10
県内企業等の名称 伸和紙工株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 倉田 真一

伸和紙工株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

創業以来、襖を中心に古紙リサイクル等を行い県境問題に取り組み豊かな地域社会の発展へ貢献している。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すもの、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成へ貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙年間使用量:50,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 5%削減
社会	地域貢献として、地域のイベントなどへ積極的に参加する。 <(現状値)2021年の数値> 地域イベント参加:0回(のべ参加人数0人)	<2030年に向けた指標> 5回(のべ参加人数15人) <取組開始3年後に向けた指標> 2回(のべ参加人数6人)
経済	高齢者の雇用を促進し、誰もが輝ける職場づくりを行う。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者従業員数:2人/20人(10%)	<2030年に向けた指標> 4人(20%) <取組開始3年後に向けた指標> 3人(15%)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 埼玉県東松山市箭弓町1-16-8-101
県内企業等の名称 安全産業株式会社 埼玉営業所
代表者役職氏名 代表取締役社長 矢野 健

安全産業株式会社 埼玉営業所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

安全グループでもSDGsの取り組みを積極的に行い、地域の皆様の雇用や生活を守り、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していくものとする。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃食油の回収を行い、リサイクルを促進する。 <(現状値)2021年の数値> ①廃食油回収回数:20回/年 ②廃食油回収量:100リッター/年	<2030年に向けた指標> ①80回 ②800リッター/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①40回 ②400リッター/年
社会	社会貢献活動の一環として、子ども食堂の運営を支援する。 <(現状値)2021年の数値> 子ども食堂への社員参加数:2名/年(2回参加)	<2030年に向けた指標> 10名/年(計10回参加) <取組開始3年後に向けた指標> 4名/年(計4回参加)
経済	女性の管理職登用や障害者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性管理職率:10%(1人/10人) ②女性従業員数:23人/208人 ③障害者雇用人数:2人/208人	<2030年に向けた指標> ①30% ②29人 ③10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②27人 ③4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 さいたま市中央区新都心8
県内企業等の名称 株式会社さいたまアリーナ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 林 直樹

株式会社さいたまアリーナ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は『1. 私たちは、人々の心に「夢と感動」を提供し、豊かな生活や文化の創造に貢献します。
2. 私たちは、全てのお客様を第一と考え、「顧客」、「社会」、「会社」の三つの満足を実現します。
3. 私たちは、さいたま新都心の「賑わい」を創出し、活力に溢れた魅力ある地域づくりに貢献します。』
という経営理念に基づき、地域社会の発展、更には利用・来場される全ての方へ「選ばれる施設」として、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	資源の浪費、森林資源の保護のため、内部資料や常駐事業者とのコミュニケーション・社外契約書等における電子化を進め、執務室内の紙資源の排出を抑える。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:300,000枚/年 (2021年4月~2022年3月の数値)	<2030年に向けた指標> 2021年使用量の50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年使用量の25%削減
社会	地域共生に貢献する活動やイベントを実施する。(地域の清掃活動・緑化活動、近隣学校への校外学習機会の創出、地域資源を活用したイベントの開催) <(現状値)2021年の数値> イベント開催件数:36件/年、のべ35,000人参加 (2021年4月~2022年3月の数値)	<2030年に向けた指標> 50件/年(のべ45,000人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 40件/年(のべ38,000人参加)
経済	地域住民、在勤の方が楽しめる開放型のイベントを誘致・開催し、さいたま新都心の賑わいを創出する。 <(現状値)2021年の数値> イベント集客人数:82万人/年 (2021年4月~2022年3月の数値)	<2030年に向けた指標> 120万人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 100万人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 川越市砂新田1787-1
県内企業等の名称 株式会社高橋工務店
代表者役職氏名 代表取締役 高木 昌壽

株式会社高橋工務店はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社 高橋工務店は、企業理念である「永いおつきあいをモットーに社員一同常に励み、成長し続ける」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実にできることから活動に取り組みSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護のため、裏紙使用や両面印刷により、コピー用紙使用枚数の削減を図る <2021年の数値> コピー用紙使用枚数:4万6千枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 2%削減
社会	地域活動を推進するため、木材等の資材を地域の保育園等に提供する。 <2021年の数値> ①保育園への資材提供回数:1回/年 ②地域の方への木材配布回数:20回/年	<2030年に向けた指標> ①3回/年 ②40回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 ②30回/年
経済	多様な働き方を推進するため、業務効率を図れるシステムを導入し、時間外労働の削減及び有給休暇取得日数の向上を目指す。 <2021年の数値> ①一人あたり平均時間外労働時間:4.5時間/月 ②有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> ①35時間/月 ②10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①40時間/月 ②8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 川越市中原町2-16-4
県内企業等の名称 株式会社エースタッフ
代表者役職氏名 代表取締役 八木 拓也

株式会社エースタッフ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様とともに、平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、その達成のため、社員一人一人が真摯に事業に取り組み、また、事業以外においてもSDGsを念頭に行動することで、地域社会に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化の推進により、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:60,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	地域の発展に貢献するため、地域住民および企業を対象とした無料の事務効率化セミナーを開催する。 <(現状値)2021年の数値> 事務効率セミナー開催数:0件(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 6件(のべ30人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3件(のべ15人参加)
経済	経理・総務事務の効率化を図る企業に積極的に働きかけ、当社のサービスを提供してゆく。 <(現状値)2021年の数値> サービス提供数:5件/年	<2030年に向けた指標> 15件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 さいたま市岩槻区本町3-2-5
ワッツ東館4F
県内企業等の名称 岩槻工業団地事業協同組合
代表者役職氏名 理事長 小澤日出行

岩槻工業団地事業協同組合

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

まだまだ中小企業には厳しい経済環境の中、個の力ではなく集の力で各プロジェクトを立ち上げ各事業を実施し、今後の社会に適応した活動を致します。これからは若い力と歴史の経験を融合させ、行政、商工会議所、振興公社、地方自治会、他工業団地との交流を一層深めていき、持続可能な地域社会づくりの達成を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、コピー用紙の再生紙利用とペーパーレス化を徹底する <2021年の数値> ①再生紙利用割合:20% ②コピー用紙使用枚数:6000枚/年	<2030年に向けた指標> ②100% ②500枚 <取組開始3年後に向けた指標> ①80% ②800枚
社会	地域の美化活動(クリーンデー)を実施し、組合員の美化活動を促進する <2021年の数値> ①実施回数:1回/年(のべ40人参加) ②参加組合員数:80社	<2030年に向けた指標> ①1回/年(のべ80人参加) ②100社 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年(のべ60人参加) ②90社
経済	オープンファクトリーを積極的に開催し、組合員の知名度UPを目指す <2021年の数値> ①参加企業数:22社 ②開催数:1回/年(のべ100人来訪)	<2030年に向けた指標> ①50社 ②1回/年(のべ200人来訪) <取組開始3年後に向けた指標> ①30社 ②1回/年(のべ150人来訪)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 7日
住 所 越谷市流通団地一丁目1番地12
県内企業等の名称 株式会社住宅資材センター
代表者役職 氏名 代表取締役 中内 晃次郎

株式会社住宅資材センター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は品質・環境方針である「地球環境に配慮した事業活動を通じて持続可能な社会形成に貢献いたします」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。また、社員の働き方の多様化の実現に向けて、ITを活用した仕事のデジタル化を進めて、生産性向上になお一層取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を把握し、低酸素社会に向けて温室効果ガスを削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両導入率:12%(4台/34台) ②平均燃費:13.4km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①97% ②17.5 km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①67% ②16.6 km/ℓ
社会	IT導入により、所定外労働時間を削減し、社員のQOLを向上 <(現状値)2021年の数値> ①平均所定外労働時間:38時間/月 ②IT導入による業務削減:4000時間/年	<2030年に向けた指標> ①32時間/月 ②5000時間/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①36.1時間/月 ②4400時間/年
経済	女性活躍と働きやすい職場づくりを推進 <(現状値)2021年の数値> ①女性管理職割合:0名/18名 ②有給休暇平均取得日数:14.7日/年	<2030年に向けた指標> ①2名(2/20) ②17日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名(1/19) ②16日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月7日
住 所 所沢市弥生町2992-3
県内企業等の名称 株式会社ヘルス
代表者役職氏名 代表取締役 粕谷時夫

株式会社ヘルス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「医療機器を通じ健康の増進と地域医療の発展に寄与する」ことを心掛けています。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー削減のため、社用車を環境配慮型車両にする。 <(現状値)2021年の数値> ①環境配慮型車両の導入割合:9%(1台/11台) ②平均燃費:9.76km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①:36%(4台/11台) ②平均燃費:11.5km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①:18%(2台/11台) ②平均燃費:10.5km/ℓ
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2021年の数値> 街の美化活動参加回数:144回/年(のべ144人参加)	<2030年に向けた指標> 144回/年(のべ576人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 144回/年(のべ288人参加)
経済	社員教育の推進により、医療用具販売管理者等資格保有職員を増加させ、働きがいと経済成長の向上を図る <(現状値)2021年の数値> ①医療用具販売管理者等資格保有職員数:8名/11名 ②販売額:10億円	<2030年に向けた指標> ①12名 ②16億円 <取組開始3年後に向けた指標> ①10名 ②13億円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 1日
住 所 飯能市岩沢185番地1
県内企業等の名称 宇野設備工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 宇野雄一

宇野設備工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念の一つである「地域社会に信頼・安心・快適を届ける」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざすのであり、社員一人一人が誠実に事業活動を取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明のLED化により、年間電気使用量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①照明のLED化率:10% ②年間電力使用量:12,352kwh/年	<2030年に向けた指標> ①30% ②2021年比 5%減 <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②2021年比 3%減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する <(現状値)2021年の数値> ①街の美化活動:1回/年(のべ5人参加) ②バルマークの近隣小学校への寄付:2034点分/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年(のべ20人参加) ②5000点分/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年(のべ10人参加) ②3000点分/年
経済	高齢者雇用の促進、有給休暇の取得促進により、誰もが働きやすい職場づくりを推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①高齢者の(70歳以上)雇用:1人/9人 ②有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> ①3人/9人 ②9日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人/9人 ②7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 7日
住 所 所沢市東新井町760-1
県内企業等の名称 株式会社HARU
さくら鍼灸整骨院/並木機能訓練センター
代表者役職氏名 代表取締役 治 清和

株式会社HARU さくら鍼灸整骨院/並木機能訓練センター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、事業目的である『地域住民の方々の健康維持や高齢者の生活サポートに貢献する』の理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、地域密着型事業所として、従業員・地域住民・市職員と連携しSDGs達成に取り組んでいく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、患者情報のデータ化を進め、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:20,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 15%削減
社会	地域住民・民生委員・市職員と情報を共有し健康増進活動等といった地域貢献活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 実施回数:2回/年(のべ10人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ20人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(のべ15人参加)
経済	多様な働き方推進として、女性の管理職登用と雇用促進に積極的に取り組む <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職割合:25%(1人/4人) ②女性従業員数:3人/10人	<2030年に向けた指標> ①60%(3人/5人) ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①50%(2人/4人) ②4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年10月 7日
住 所 埼玉県比企郡吉見町江和井410-1
県内企業等の名称 公益財団法人埼玉県健康づくり事業団
代表者役職 氏名 理事長 金井 忠男

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

事業団は県内における健(検)診・検査事業の中核的な機関として、設立以来「すべての人々の健康を願って」をスローガンに、顧客満足度の向上を心がけ、県民の皆様の健康の保持・増進に努めてきました。今後も地域に根ざした持続可能な開発目標であるSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	[省資源への取り組みを推進] 各種手続きのペーパーレス化を推進し、経費削減及び環境負荷低減を図ります。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:2,900,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 8%削減
社会	[ワークライフバランスの推進] ワークライフバランスの実現の一環として、時間外労働の縮減に取り組めます。 <(現状値)2021年の数値> 一人当たり平均時間外労働:166時間/年	<2030年に向けた指標> 120時間/年 <取組開始3年後に向けた指標> 150時間/年
経済	[女性の活躍の推進] 多様な働き方推進の一環として、女性の管理職の割合を増やすとともに、女性職員の雇用促進に取り組めます。 <(現状値)2021年の数値> ①女性管理職割合28%(7人/25人) ②女性職員数:51人/106人	<2030年に向けた指標> ①女性管理職割合40% ②60人 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性管理職割合30% ②54人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月7日
住 所 埼玉県蓮田市西新宿6-62
県内企業等の名称 公営事業株式会社 埼玉営業所
代表者役職氏名 営業所長 長澤 貴久

公営事業株式会社 埼玉営業所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

環境施設の維持管理を通して、持続可能な開発のために環境負荷の軽減に取り組みます。
また、SDGs推進に取り組む他企業や地域の様々な団体等と連携し、持続可能な社会づくりを進めます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社内連絡のペーパーレス化による紙使用量の削減を行う。 <(現状値)2021年の数値> 紙使用量:約40kg/年 (A4用紙換算:約10,000枚)	<2030年に向けた指標> 2021年比 25%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	地域貢献活動の一環として、周辺地域の美化活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 美化活動取組回数:1回/年(延べ人数5人)	<2030年に向けた指標> 6回/年(延べ人数30人) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(延べ人数15人)
経済	高齢者の雇用を積極的に進め、高齢者の社会参加を促進する。 <(現状値)2021年の数値> 高齢者の雇用比率:21%(42人/203人)	<2030年に向けた指標> 25%(51人/203人) <取組開始3年後に向けた指標> 23%(47人/203人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月6日
住 所 さいたま市大宮区桜木町4-252
県内企業等の名称 水ingエンジニアリング株式会社北関東支店
代表者役職 氏名 支店長 川端謙二

水ingエンジニアリング株式会社北関東支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は50年以上も国内外における水インフラの建設・管理を通じて、安心・安全な社会の実現に取り組んでまいりました。
「持続可能な社会を実現すること」を社会の喫緊の課題と位置づけ、その達成に向けたアクションプランに対し、当社が果たしうる役割は大きいと考えています。
当社はSDGsで掲げられた目標を強く意識した企業活動を続けることで、更なる経済活動、社会価値、環境価値の創造に向けて取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、紙使用量の見える化を行い、ペーパーレス化を推進する。 <現状値(2021年実績)> ・コピー用紙使用枚数:220,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	河川のごみ拾い等、社員参加型の社会貢献活動を推進します。 <現状値(2021年実績)> ・環境美化活動実績回数:1回/年(のべ20人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ80人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ40人参加)
経済	水インフラの安定稼働のため、環境保全を推進する製品・サービスの提供を通じて地域の環境と明るい未来の想像に貢献します。 <現状値(2021年実績)> ・環境施設の整備修繕提案件数:200件/年	<2030年に向けた指標> 300件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 250件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年10月 6日
住 所 さいたま市大宮区桜木町4-252
県内企業等の名称 水ingAM株式会社 北関東支店
代表者役職 氏名 支店長 森 茂樹

水ingAM株式会社 北関東支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社グループは、『持続可能性(サステナビリティ)』という言葉が広く認知されるよう になる50年以上も前から、国内外における水インフラの建設・管理を通じて、安心・安全な社会の実現に取り組んでまいりました。
SDGsで掲げられた目標を強く意識した企業活動を続けることで、更なる経済価値・社会価値・環境価値の創造に向けて取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DXへの取組強化を推進し、ペーパーレス化を加速させ、コピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:55,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	社会貢献活動の一環として、環境美化活動(ごみ拾い等)を実施する。 <(現状値)2021年の数値> 環境美化活動実施回数:7回/年(90人参加)	<2030年に向けた指標> 11回/年(150人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 9回/年(120人参加)
経済	テレワークと有給休暇取得の推進により、ワークライフバランスの取れた職場づくりを行う。 <(現状値)2021年の数値> ①在宅勤務利用率:30%(70日/236日) ②有休休暇平均取得日数:13.3日/年	<2030年に向けた指標> ①40% ②17.3日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①35% ②15.2日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 30日
住 所 さいたま市中央区大戸6-11-18
県内企業等の名称 特定非営利活動法人 三楽
代表者役職 氏名 理事長 遠藤 めぐみ

特定非営利活動法人 三楽 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人の基本理念である「衣、食、住が常に楽しく」に基づき、①生活習慣をきちんと身につけ、子どもたちが安心して楽しく過ごせ環境を整える。②異年齢との交わりを持ちながら、楽しく学ぶ・楽しく遊ぶという願いを実現するために、アットホームな雰囲気の中で、子ども、保護者、支援員が支え合い、それぞれにとって良い環境を作り上げる。③異年齢の子ども同士が常に仲良くし、日常的に交流が持てるようにできるだけ異年齢合同のカリキュラムを考える。の3つの運営方針により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	帳票類(主に職員、児童及び父母の個人情報)の電子保存化を推進し、紙使用量の削減を図る。 <現状値>2021年の数値 紙使用量:5,000枚/年	<2030年に向けた指標> 1,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3,000枚/年
社会	子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所の確保と、学校内の教室や体育館で工作・運動等を通じ多様な体験ができる機会として「子ども教室」の運営を行う。 <(現状値)2021年の数値> 教室実施回数:2回/月・7教室(のべ490人参加)	<2030年に向けた指標> 2回/月12教室(のべ840人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/月9教室(のべ630人参加)
経済	充実した児童クラブの運営に向けて、施設の拡大と、放課後児童支援員認定者の積極採用と経験者の育成を目指す。 <現状値>2021年の数値 ①放課後児童支援員資格認定者 74名 ②運営施設34施設	<2030年に向けた指標> ①89名 ②39施設 <取組開始3年後に向けた指標> ①80名 ②36施設

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年10月7日
住 所 蕨市中央5-17-16
県内企業等の名称 そろばんセンター
代表者役職氏名 代表 中山 佐江子

そろばんセンター

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「そろばんを学ぶことで計算力だけではなく未来の土台を育み、自律的な人間になって欲しい」という思いを持ち、そろばん塾を介して子どもたちが地域の未来を担う人材となれる手伝いをしていきます。教育によって人が育ち、社会生活を形成して、住み続けられる場所が続いていくことは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、自らも事業を続けていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、タブレット端末の使用を推進し、ペーパーレス化を実現する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:10,000枚/年	<2030年に向けた指標> 6,000枚/年(2021年比 40%削減) <取組開始3年後に向けた指標> 8,500枚/年(2021年比 15%削減)
社会	社会貢献活動の一環として、認定NPO法人カタリバ、蕨市の祭り等に寄付活動を行う。 <(現状値)2021年の数値> 寄付金額:0円/年	<2030年に向けた指標> 50,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20,000円/年
経済	若者の社会経験を積む機会を創出するため、高校生を中心としたアルバイトの雇用を促進する。 <(現状値)2021年の数値> 雇用者数:0人	<2030年に向けた指標> 10人 <取組開始3年後に向けた指標> 5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 7日

住 所 志木市本町5-8-5 中村ビル2F

県内企業等の名称 株式会社SHUHARI

代表者役職氏名 代表取締役 中村敏也

株式会社SHUHARI

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「かかわるすべての人の笑顔と豊かさのために」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、紙資源の削減に努める。 <(現状値)2021年度の数値> コピー用紙使用枚数:60,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	社会貢献の一環として、NPO法人への寄付活動を行う。 <(現状値)2021年度の数値> NPO法人への寄付金額:174,700円/年	<2030年に向けた指標> 300,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 200,000円/年
経済	多様な働き方推進の一環として、誰もが生き生きと活躍できる職場環境づくりを行う。 <(現状値)2021年の数値> ①男性の育児休業取得実績:1人(1人/1人) ②男性従業員数:8名/127名	<2030年に向けた指標> ①5人 ②20名 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人 ②10名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10 月 7 日
住 所 川口市川口1-9-35
県内企業等の名称 大木産業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 大木康嗣

大木産業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は基幹産業である鑄造産業と共に歩んでまいりました。「もの」から「こと」へ生産性向上を提案するパイオニアとして、鑄造産業のみならず、様々な産業への貢献を目標としております。社員一丸となり、オンリーワンの企業を目指すことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、電子化等を進め、紙使用量を削減する <2021年数値> 紙使用量:5,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3,500枚/年
社会	社会貢献活動の一環として、美化活動を行う。 <2021年数値> 美化活動実施回数:年2回(のべ4名参加)	<2030年に向けた指標> 14回/年(のべ28名参加) <取組開始3年後に向けた指標> 8回/年(のべ16名参加)
経済	女性やグローバル人材を積極的に雇用し、多様な働き方を推進する。 <2021年数値> ①女性の管理職比率:0%(0人/5人) ②女性雇用数:4人/20人 ③外国人雇用数:1人/20人	<2030年に向けた指標> ①30% ②8人 ③5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②6人 ③3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 7日
住 所 埼玉県さいたま市大宮大宮区桜木町1-7-5
県内企業等の名称 武蔵コーポレーション株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 大谷義武

武蔵コーポレーション株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「三方よし」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、業務委託契約書の電子化を進め、紙の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:5,000,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	埼玉県内の学生に向けた奨学金の貸与事業を行い、未来を担う学生の育成に寄与している。 <(現状値)2021年の数値> 奨学金貸与者数:5名/年	<2030年に向けた指標> 20名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15名/年
経済	空き家問題解決に向け、埼玉県内の空き家、中古アパート買取・再生に注力し、管理戸数の拡大を図る。 <(現状値)2021年の数値> 管理戸数:25,451戸	<2030年に向けた指標> 100,000戸 <取組開始3年後に向けた指標> 50,000戸

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10 月 7 日

住 所 埼玉県所沢市くすのき台1-11-2 西武第二ビル

県内企業等の名称 日本光電工業株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 荻野博一

日本光電工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

日本光電は、経営理念「病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦することにより世界に貢献すると共に社員の豊かな生活を創造する」の実現に向け、商品、サービス、技術、財務体質や社員の質などすべてにおいて、お客様はもとより、株主の皆様、お取引先様、社会から信頼されるよう全社一丸となって取り組んでいます。日本光電は、SDGsに関連する合計12個の非財務目標であるサステナビリティ重要課題(マテリアリティ)を特定し、中期経営計画「BEACON 2030 Phase I」の中に組み入れ、事業と企業活動を通じて、世界的な社会課題の解決やSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動の中で脱炭素社会実現に向けてCO2排出量を継続的に低減する。 <(現状値)2021年度の数値> CO2排出量:4,760t-co2	<2030年に向けた指標> 2,442t-co2(2021年度比49%減) <取組開始3年後に向けた指標> 3,987t-co2(2021年度比16%減)
社会	1996年に発足した日本光電工業株式会社内「スプーン一杯の会」から(財)日本ユニセフ協会に寄付を行う。 <(現状値)2021年度の数値> 年35万円(発足時からの累計13,059,142円)	<2030年に向けた指標> 2021年度から累計3,000,000円(発足から累計16,059,142円) <取組開始3年後に向けた指標> 2021年度から累計1,000,000円(発足から累計14,059,142円)
経済	男性の育児休業取得を促進することにより、男性社員の柔軟な働き方を促すとともに、女性の社会参加につなげていく。 <(現状値)2021年度の数値> 男性の育児休業取得割合:27.4%	<2030年に向けた指標> 35% <取組開始3年後に向けた指標> 29%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 7日
住 所 さいたま市見沼区蓮沼739-1
県内企業等の名称 株式会社ピーエスフードサービス
代表者役職氏名 取締役 食品流通事業部 部長 宮川剛彦

株式会社ピーエスフードサービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「安心・安全の食材を提供する」に基づき行動し地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)のひとつである「貧困をなくす」のゴールに向け「NPO法人埼玉県フードパントリーネットワーク様」と協力し同じ方向を目指すものであります。また、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、エネルギー使用量を削減するとともに再生可能エネルギー設備を設置する。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:203000kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:0%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 30%減 ② 50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 15%減 ② 20%
社会	社会貢献活動として、埼玉県フードパントリーネットワーク、埼玉県子ども食堂ネットワークへ食材を提供する。 <(現状値)2021年の数値> 食材提供回数:4回/月	<2030年に向けた指標> 8回/月 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/月
経済	誰もが活躍できる職場づくりを積極的に進め多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①女性管理職比率:28%(11人中2人) ②女性従業員数:10人/30人	<2030年に向けた指標> ①50% ②15人 <取組開始3年後に向けた指標> ①35% ②12人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 4日
住 所 埼玉県戸田市喜沢1-3-4
県内企業等の名称 株式会社シードプラス
代表者役職氏名 代表取締役 前嶋 武

株式会社シードプラス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は世の中にあふれているビジネスの種(シード)にアイデアをプラスすることで新しい価値創造の手助けをすることを目指しています。「こんなものがあれば解決するのに」を解決する、世の中にあるプロジェクトに多くの視点や才能を加えて社会の多様性に適合させることは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、当社が事業活動の1つ1つに誠実に向き合っていくことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	梱包資材を紙などの再生可能資材に置き換えることで、梱包資材に占めるプラスチックの使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> プラスチック使用量:220kg/年	<2030年に向けた指標> プラスチック使用量:110kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> プラスチック使用量:176kg/年
社会	社会貢献活動として、将来を担う子どもたちが早くから技術に触れる機会を生み出せるようなイベントを開催する。 <(現状値)2021年の数値> イベント実施回数:0回/年(のべ0人参加)	<2030年に向けた指標> 4回/年(のべ60人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(のべ20人参加)
経済	ペーパーレス貢献ITなどの環境配慮型製品の開発を推進し、CO2の削減への貢献を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 環境配慮型製品販売数:5kg/年	<2030年に向けた指標> 30kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10kg/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 1日
住 所 熊谷市今井1256-1
県内企業等の名称 株式会社カイゴテック
代表者役職 氏名 代表取締役 安部 未明

株式会社カイゴテック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は社員の安全と健康に配慮し、安心して働ける職場環境を整備します。また、省エネ・脱炭素への取り組みを通じて、事業活動における環境負荷低減に貢献します。そして、企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる地域社会の実現に貢献します。本宣言の趣旨を踏まえた事業を展開し、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	太陽光発電設備および、蓄電池等の導入により、再生可能エネルギー・グリーン電力導入率を高めてCO2削減をする。 <(現状値)2021年の数値> ①エネルギー使用量:13,000kw/年 ②再生可能エネルギー利用率:10%	<2030年に向けた指標> ①2021年比 30%削減 ③50% <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年比 15%削減 ②30%
社会	「人間を救うのは人間だ」の理念の下、飲料自動販売機の収益を全額赤十字に寄付する。 <(現状値)2021年の数値> 日本赤十字社への寄附:3万円/年	<2030年に向けた指標> 8万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 5万円/年
経済	女性が働きやすい職場環境づくりに取り組むことで、多様な働き方を促進する。 <(現状値)2021年の数値> 女性の雇用人数:1人/10人	<2030年に向けた指標> 5人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。